

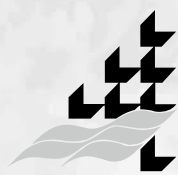


# 建築ととと

No.100

2020.3





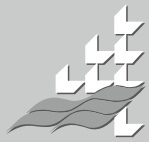
## 建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会  
一般社団法人 鳥取県建築士事務所協会



## CONTENTS

巻頭言 ■ 深澤 義彦 鳥取市長 「住んでよかった」「誰もが住みたくなる」鳥取市をめざして	4
メッセージ ■ 霜村 將博 会長	5
支部の動き ■ 塚田 隆 副会長（東部担当） 井手添 誠 副会長（中部担当） 吉田 成年 副会長（西部担当）	6 8 10
委員長の挨拶 ■ 来田 信浩 総務企画委員会委員長 小谷 真一 広報編集委員会委員長 清水 幸憲 業務技術委員会委員長 稲田 祐二 耐震専門委員会委員長 井手添 誠 木造耐震委員会委員長 塚田 隆 特建審査委員会委員長	12 13
■ 平成30年・令和元年度 役員名簿 委員会・部会構成員	14
■ 令和元年度 鳥取県・（一社）鳥取県建築士事務所協会 との意見交換会	15
旭日双光章受章 ■ 霜村 芳照 久大建材(株)	16
日事連年次功労者表彰受章 ■ 戸田 雅之 一級建築士事務所 戸田設計	17
県外研修報告 ■	18-20
クローズアップ ■ 森本 博美 (株)LET	21
特集 ■ 鳥取市新庁舎	22-27
会員作品紹介 ■	28-31
賛助会員のページ ■	32-41
事務局だより ■ 会議報告、会員の異動、行事予定	42-43



表紙

鳥取市役所新庁舎 東面ファサード

## 「住んでよかった」「誰もが住みたくなる」鳥取市をめざして



鳥取市長  
深澤 義彦

### 1 はじめに

昨年は、希望に満ちた新たな「令和」の時代が幕を開けた年でした。

本市にとっても、明治22年10月1日に全国で36番目の市として誕生し、130周年を迎えた節目の年であったとともに、将来にわたる本市の飛躍・発展の礎となる新本庁舎が完成し、大きく飛躍するための基盤が整った年でもありました。

また、山陰海岸ジオパークの世界ジオパーク再認定や麒麟のまち圏域に受け継がれる麒麟獅子舞を生かしたストーリーの日本遺産認定、さらに令和最初の“第30回全国「みどりの愛護」のつどい”の開催、山陰道鳥取西道路の全線開通、新可燃物処理施設建設工事に着手するなど、鳥取県東部圏域、麒麟のまち圏域の一体的な発展がますます図られた年となりました。

### 2 新しいにぎわいのあるまちづくり

#### (1) 新本庁舎の完成

新本庁舎は、市民サービス機能の向上、防災拠点としての機能の強化を図り、あわせて市民交流の拠点としての機能を確保しています。

その他庁舎機能に加えて、市民活動に利用していただける多目的室、情報発信スペース等を備えた市民交流センターを整備しており、市民交流による賑わいのあるまちづくりにも寄与していくこととしています。

#### (2) 高速ネットワークの整備の進展

地域が待ち望んでいた山陰道鳥取西道路が全線供用開始となりました。開通により、国道9号の渋滞緩和や事故等の際の代替路線の確保、移動時間の短縮による経済面の効率化、観光面の広域的な周遊化、円滑な救急対応等が図られることとなり、市民生活の安全性や利便性の向上、経済面の活性化につなげていきたいと考えます。

### 3 安全・安心なまちづくり

#### (1) 地域防災力の向上

災害に強いまちづくりの推進のため、災害時の拠点となる新本庁舎に、各総合支所との相互通信を可能とするテレビ会議システムや被害現場を地図上

に表示することで被害状況をリアルタイムに把握できる地図情報システムなど、災害時に最も求められる情報の共有を行い、その後の意思決定をスムーズに行うことを可能とする災害対策本部室を整備しました。

また、防災情報の重要な伝達手段である防災行政無線のデジタル化整備と併せて、新たにコミュニティFMの電波を活用し、防災行政無線やJアラートなどと連動して稼働する防災ラジオの導入を決め、確実かつ安心安全な防災情報の発信力を向上させています。

#### (2) 高速ネットワークの整備のさらなる進展

鳥取西道路の開通により山陰道と鳥取自動車道の2つの高速道路が結ばれました。このことにより、物流による企業の生産性の向上や日帰り圏域の拡大による入込客数の増加等のストック効果を期待しています。地方創生を目指して高速道路の整備効果を更に拡げるためにも、この2つの高速道路と山陰近畿自動車道が結ばれることが重要であり、ミッシングリンクとなっている鳥取～福部間の整備促進が急がれます。

### 4 結びに

本年は、駅南庁舎の所管部署が新本庁舎へ移転したことを受け、駅南庁舎に保健所と保健センター、子育て支援部門を集約し、健康づくりと子育て支援の総合拠点として整備することとしており、本年5月の業務開始に向けて整備を進めることとしています。また、男女共同参画センターの駅前への移転等、人の流れが変わる鳥取駅周辺の賑わいの創出、都市機能の強化、経済活力の向上等に引き続き官民が連携して取り組み中心市街地全体の活性化につなげてまいります。

本市は、中核市としての都市機能強化や地域防災力の向上に努めながら、山陰東部圏域における「中核都市」として、圏域全体の発展をけん引する役割をしっかりと果たすことが責務であると考えています。

中核市移行や新本庁舎完成など、市政におけるこの大きな転換期を契機とし、「住んでよかった」「誰もが住みたくなる」鳥取市、山陰東部圏域を目指し、一層邁進していきたいと思えます。





## 会長メッセージ

会長 霜村 将博

令和元年度も、会員の皆様そして賛助会員の皆様にご協力を頂き多くの事業を終了することが出来ました事に心より感謝を申し上げます。

さて、いま国や地方自治体は地方創生の大きな変革期にさしかかっており、私たち建築業界も仕事は大都市一極集中で地方の技術者や物は大都市に流れて行き、また地方の技術者は高齢化が進み、若い技術者の雇用確保は難しく、地方の建築業界の先行きはまた不透明な状況が続いております。

その様な状況のなか、次年度も建築士事務所協会として多くの課題に取り組んで行かなければなりません。

1)働き方改革関連法案が施行され残業の抑制や、週休2日制の導入など職場環境を大きく変えて行かなければなりません、そのためには、国土交通省が定めた業務報酬基準に沿って適正な業務報酬を得ることが重要な事となります。

また適正な業務期間の確保も重要となります。

これらの事を官公庁や民間企業に強く働き掛けて行かなければなりません。

2) 会員増強については、昨年度は大きく会員数を増やすことが出来ました。

今年度も4月には数社ご入会を頂ける運びとなっておりますが、引き続き皆様のご協力を頂き推進して参りたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

3)事務所協会の財務体質を向上させて行くために、前述の会員増強は元より、講習会の内容検討や回数を増やすなどの事業確保にも力を入れて行き

ます。

そして「建築とっとり」の発行回数の見直しや、有料の作品紹介また企業PRのページを設けるなど改革にも取り組んで参ります。

4) 令和4年度開催の日事連全国大会の開催については、中四国ブロックで引き受けなければならない年となっており、なかでも中国ブロックの順番で、未開催県は鳥取と島根となっております。

開催経費等の負担を考えると単県開催は難しく鳥取と島根の合同開催にさせて頂きたく理事会でも了承を頂き、現時点では関係各機関と協議中であります。

これも決定すれば大事業となりますので多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

この様に様々な事業目標を掲げましたが、私たち建築士事務所協会は、建築技術の向上や建築物の安全性確保、また会員企業の地位向上と経営基盤の安定、更には建築文化の発展に寄与すべく様々な事業に取り組んで行き、若者が建築に対して夢を持ち、そんな世界で仕事がしてみたいと感じてもらえるような環境を創り上げて行きたいものと考えておりますので、新年度も会員・賛助会員の皆様、そして関係各位にはご指導ご鞭撻を賜ります様をお願いを申し上げます。ご挨拶と致します。



副会長(東部担当) 塚田 隆

平成31年度・令和元年度は終わりを告げようとしています。最近では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って日本経済、そして世界経済に大きなダメージが発生したことにより日本を含めた各国の株式市場においても、急激な乱高下が発生するという状況にあります。

この1年間建築業界は、東京オリンピック景気による建築資材の高騰、そして人材不足の発生に続き、新型コロナウイルスの感染拡大により中国の生産が減退し、サプライチェーンを通じたネガティブな影響が建築業界に達し、建築設備機器の遅延を生み、建築工事が完成出来ないような状況にあり、予想をはるかに超えた厳しい状況が生じ、問題が山積しています。

今後も「2019年をピークに建設市場は縮小し、量から

質へと需要転換が本格化」と建設関連企業の経営者が長期的な事業動向をそう見ていることが、日刊建設工業新聞社が行ったアンケートで明らかになったと記しています。

その一方、建築設計業界におきましては、PFI、PPP、BOT、BIM・・・等三文字のアルファベットによる新しい単語が盛んに使われ、業界のフローが大きく変化しています。社会が急激に変化し、建築へのニーズも多種多様化していく中で、私達は狭い範囲の業界に留まるのでは無く、広い範囲たとえば建築業・ファイナンス関連企業・維持管理会社等の組織と幅広く交流を深め情報交換を行い、未来に向けた新しい行動を起こさないといけないと思います。

## 一木会 平成31、令和元年度の活動報告

### ■第1回一木会例会

開催日 平成31年4月4日(木) 16:00～

場所 しいたけ会館 対翠閣

#### 内容

- 1) 委員会報告
- 2) 賛助会員企業PR 6社
  - ①オスモ&エーデル(株) ②山陰セキスイ商事(株)
  - ③タカラストANDARD(株) ④鳥取ガス(株) ⑤ナブコドア(株)
  - ⑥LIXIL(株)
- 3) 建築士受験制度改正について (株総合資格鳥取支店)
- 4) 懇親会

参加人数 72人



### ■一木会総会

開催日 令和元年6月6日(木) 17:30～

場所 しいたけ会館 対翠閣

#### 内容

- 1) 通常総会
- 2) 講演会 『倉吉市役所建設の記憶をたどる』  
講師 有限会社 堂計画室 代表取締役 生田昭夫氏
- 3) 懇親会

参加人数 52人



## ■鳥取県建築士事務所協会東部支部、鳥取県建築士会 東部支部合同ゴルフコンペ

開催日 令和元年6月1日(土)

場所 旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部

参加人数 35人

## ■一木会幹事会

開催日 令和元年7月18日(木) 18:00～

場所 ジュジュアン

## ■第2回一木会例会

開催日 令和元年8月1日(木) 17:40～

場所 しいたけ会館 対翠閣

内容

- 1) 委員会報告
- 2) 鳥取県建築士事務所協会東部支部、鳥取県建築士会東部支部合同ゴルフコンペ報告
- 3) 納涼会

参加人数 48人

## ■第43回建築士事務所全国大会in福島に参加・県外研修会(山形)

開催日 令和元年10月3日(木)～10月5日(土)

※東部支部会員、11名参加しました。



シェルター大断面加工工場



最上川美術館にて

## ■第3回一木会例会

開催日 令和元年10月10日(木) 16:00～

場所 しいたけ会館 対翠閣

内容

- 1) 委員会報告
- 2) 賛助会員企業PR  
①鳥取福間商事(株) ②タカラスタンドード(株)  
③(株)総合資格鳥取支店 ④TOTO(株)
- 3) 懇親会

参加人数 45人

## ■住まいの無料相談会

開催日 令和元年10月12日(土) 10:00～17:00  
13日(日) 10:00～16:00

場所 鳥取産業体育館

木の住まいフェアと同時開催

相談員 門脇 昇、早田照彦、塚田 隆

相談件数が少なく、次回は、会員の住宅パネル等の魅力有る展示が必要。

※会員の皆様ご協力ありがとうございました。

## ■鳥取県建築士事務所協会東部支部、鳥取県建築士会 東部支部合同ゴルフコンペ

開催日 令和元年11月9日(土)

場所 鳥取カントリー倶楽部 吉岡温泉コース

参加人数 32人

## ■第4回一木会例会

開催日 令和元年12月5日(木) 17:45～

場所 しいたけ会館 対翠閣

内容

- 1) 委員会報告
- 2) 鳥取県建築士事務所協会東部支部、鳥取県建築士会東部支部合同ゴルフコンペ報告
- 3) 忘年会

参加人数 47人





平成28年より、副会長をさせて頂き、2期4年目となりました。

本年度は、計画のとおり、幹事会を4回、一水会(中部支部)例会を5回開催することができました。5月24日の通常総会より始まりました。

6月例会は、5日ホテルセントパレス倉吉において、倉吉市よりの補助金説明とパナソニックLS社「LED照明の最新動向」。8月納涼例会は、7日ブランナル三朝において、タカラスタンドード米子支店の「無駄のないユニットバスの設計」。10月例会は、1日打吹回廊において、パナソニックLS社「IoT住宅について」。12月例会は、4日三朝ロイヤルホテルにおいて、忘年例会を開催しました。2月例会は、5日ホテルセントパレス倉吉において、株式会社ウッドワン「JWOOD工法が創り出す、木造超空間」と開催しました。

例会は基本的にCPD講習会とすることで、事務所スタッフの参加もありました。

また「木の住まいフェア～住まいの無料相談会～」も10月20日「倉吉ばえん祭」と同日に行いました。

年当初の計画とおり実施できたのは、中部支部幹事の皆さまのパワーによるものです。消費税率アップに伴う地域商品券の活用など、奇抜なアイデアで例会を企画していただきました。また、賛助会員の皆さまにも毎回、大人数で参加頂く事で、支部運営が成り立っていると感じています。この場を借りて感謝申し上げます。

令和2年は、いよいよ東京オリンピックが8月に行われます。オリンピック関連の建物建設により、人手が不足し、材料が高騰して、バブル期ようになっていましたが、国立競技場も完成し、計画されていた高級ホテルなども次々に完成し、一段落してくれる事を願います。

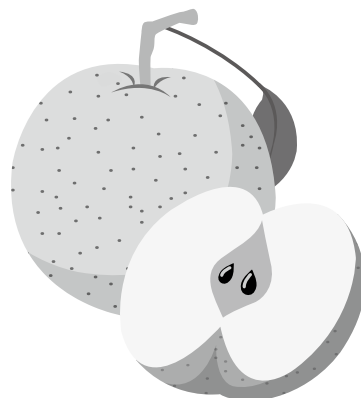
しかし、先般からの新型コロナウイルスの影響により、パリのルーブル美術館が閉館になるなど、景気の先行きは、予断を許さない状況となってしまいました。これから

インバウンドが活発に行われ、地域経済の活性化も期待されておりましたが、少し心配な状況となっております。東京オリンピック開催によって、もう一度日本全体が活気づいて行くことを願っています。

中部の動きとしては、鳥取県立博物館のPFI事業者が決定し、榎文彦氏の設計で進められることになりました。来年度より、いよいよ基本設計が行われます。榎氏の設計とすることで、建物自体に美術性があり、鳥取県の活性化に起因するような建築になるとを希望しています。ただし、PFI方式は、設計から建設、運営までを全て民間事業者に委ねるため、地元建築士事務所の参画する場が狭められてしまうように感じます。美術館建設に参画できるように中部支部でも働きかけを行っていきたいと思っています。

令和4年の日本建築士事務所協会全国大会が鳥取県で行う予定となりました。鳥根県建築士事務所協会との協同開催で行われます。従って、開催場所は、西部が中心になると思われますが、この大会の開催をとおして、地元経済の活性化につながることを期待しています。

気がつけば、2期目もそれぞれ、あっという間に終わりつつあります。皆さんの協力によりまして、副会長を行えたと感じています。2年間ありがとうございました。





■令和元年度中部支部一水会通常総会

開催日 令和元年5月24日(金)  
 場所 倉吉シティホテル  
 参加人数 24名



■6月例会

研修内容 「LED照明の最新動向」  
 内容①市場動向及び新商品のご紹介  
 ②物件採用時のLED照明設計のポイント  
 講師:パナソニックLS社  
 事業部中四国照明EC 杉野公和氏

開催日 令和元年6月5日(水)  
 場所 ホテルセントパレス倉吉  
 参加人数 46人



■8月納涼例会

研修内容 「無駄のないユニットバスの設計」  
 講師:タカラスタンダード米子支店鳥取営業所  
 所長 畑中 尚氏

開催日 令和元年8月7日(水)  
 場所 プランナール三朝  
 参加人数 37人

研修後は納涼懇親会を開催しました。



■10月例会

研修内容 「lot住宅について」  
 講師:パナソニックLS社  
 主務 松林 豊氏

開催日 令和元年10月1日(水)  
 場所 打吹回廊  
 参加人数 44名



■建築士事務所キャンペーン

「木の住まいフェア～住まいの無料相談会～」

(一社)鳥取県木造住宅推進協議会主催「2019木の住まいフェア」にて無料相談会を開催しました。

開催日 令和元年10月20日(日)  
 場所 倉吉駅南噴水広場



■12月忘年会

忘年会を開催しました。今回は三朝にある「三朝ロイヤルホテル」に集まり年末の雑事を忘れ、会員同士今年一年の反省を語り合いながら盛り上がりました。

開催日 令和元年12月4日(水)  
 場所 三朝ロイヤルホテル  
 参加人数 40名



■2月例会

研修内容 「JWOOD工法が創り出す、木造超空間」  
 講師:株式会社ウッドワン

開催日 令和2年2月5日(水)  
 場所 ホテルセントパレス倉吉  
 参加人数 55名





年号が平成から令和となり令和2年の春を迎えました。昨年9月10月におきました東日本の台風・大雨被害。毎年のように起きる地震被害。そして35度を超えるような酷暑や暖冬。

このことは私達の生命・暮らしにとって大きな影響を与えています。私たち建築を生業としているものにとって、これらのことに対して真剣に考え克服することを考えねばなりません。鳥取県建築士事務所協会会員が先頭に立ってこれらの事に対して建物の耐震・風水害に対する対策、断熱に対する考え工法について知識を深め、よりよい建物を考え、実践していく義務があります。

また、人口が減少し、どんどん高齢化している状況の中で、建築技能者はもちろんのこと我々建築設計者も人手不足の状況であり、若者になかなか建築の仕事についてもらえない実態があります。昨年の建築士法の改正により建築士受験に際して実務経験を積む前に学科受験出来るようになったことは大きな前進ですが、私達も、もつといろいろな機会を作って、こんなにやり甲斐があつて魅力的な仕事なんだということを積極的にPRし、少しでも次の世代を担う若者に建築の世界に進んで頂き、一般の市民に対しても私達の仕事を知って頂くことが我々協会としても必要です。

現在、木造住宅の無料耐震診断を、各市町村を通じて行っており、これも安心安全な社会を築き、また広く一般の方々に我々の仕事を知って頂く大きな役割を担っています。そして東部、中部、西部で行われている住まいの無料相談会。こちら小さなことではありますが、いろいろ工夫してみる価値はあると思います。

令和4年には、鳥取県・島根県両県共催で日本建築士事務所協会連合会の全国大会が開かれる予定です。これから開催に向けてのいろいろ準備に会員・賛助会員皆様に多方面の協力を仰がねばなりません。是非大会を成功に導き、この機を利用して社会にアピールすることを、いろ

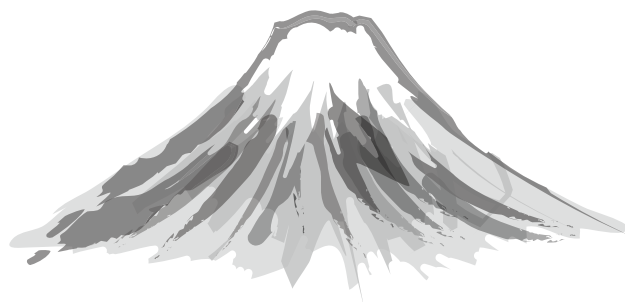
いろ考えていけたらと考えます。

（西部支部の担当として）

当協会も近年皆様の働きかけにより会員・賛助会員が徐々に増えていますが、西部支部としましては、会員が力を合わせて会員増強を図ることとし、支部の役員が中心となり西部地区の建築士事務所・企業に積極的な声掛けを行いました。その結果皆様のご協力により今年春からの多数の入会予定者を得ることが出来ました。引き続き会員増強に努め鳥取県建築士事務所協会が益々活性化し西部支部も支部としての活動益々活性化させ、会員・賛助会員様に鳥取県建築士事務所協会に入ってよかったと思われる支部活動を行いたいと思います。

現在、世界中に新型コロナウイルスが広がりつつあり、大きな社会問題となっており、私達の健康・生命・社会活動・経済に多大な影響を及ぼしつつあります。まだ今後どのようなようになっていくのか見通しがつきませんが、この会報誌が発行される時には、事態が収束し皆様が笑顔で生活できていることを願うばかりです。

オリンピックも開催され、一層の景気回復を願って。





### ■米子市営繕課との懇談会

- 開催日 令和元年6月5日(水)
- 場 所 米子市役所
- 参加者 米子市営繕課課長他 西部支部理事他

米子市発注の業務、特に監理業務について、米子市の考えをお聞きし、また協会西部支部としての要望等を懇談会形式で話し合いました。

固苦しい会ではなく、それぞれが率直に意見を出し合い双方がより良い監理業務のあり方について話し合う実りある会となりました。

### ■8月例会

- 開催日 令和元年8月22日(木)
- 場 所 国際ファミリープラザ
- 参加人数 46人

第一部として、賛助会会員による企業・商品PRをして頂きました。

PRをして頂いたのは、サンイン技術コンサルタント(株)、(株)総合資格、(株)L X I L 中四国支社山陰営業所の3社です。

また、第二部は、納涼会として、会場を同じ建物の「シュシュ」に移して会員・賛助会員の懇親を行いました。



### ■住まいの無料相談会

- 開催日 令和元年10月5日(土)
- 場 所 米子産業体育館
- 相談員 午前午後 延べ14名

木の住まいフェアと共催して住まいの無料相談会を実施いたしました。

木造住宅の耐震、リフォーム、新築などの相談。そして昨年度か



ら住まいの土地の地盤診断・災害リスクについての無料の地盤カルテ作成を行い大変好評でした。

そして、地震に弱い建物の特徴を実験しながら楽しく理解できるペーパークラフト教材「紙ぶるる」を来場者の方に作成もして頂きました。

延べ約60名の方に相談等来て頂き会員の皆様にも多数協力して頂き感謝しています。

### ■2019秋の山水会ゴルフコンペ

- 開催日 令和元年10月31日(木)
- 場 所 グリーンパーク大山ゴルフクラブ
- 参加人数 24人

秋晴れの大変良い天気の中、恒例の山水会ゴルフコンペを開催いたしました。

怪我もなく楽しく会員の親睦を深める良いゴルフが出来ました。

優勝は昨年度準優勝の大同警備保障(株)の船田正一様。準優勝は、サンイン技術コンサルタント(株)の江原恭二様でした。



### ■12月例会

- 開催日 令和元年12月16日(月)
- 場 所 A N A クラウンプラザホテル
- 参加人数 48名

会員・賛助会員の親睦と一年のメとして忘年会を開催いたしました。当日は顧問の斉木県会議員にも参加して頂き、簡単なゲームを取り混ぜながら和やかな楽しい会となりました。



## 総務企画委員会

委員長 来田 信浩

総務企画委員会の委員長を2期務めさせて頂きました。会員増強、苦情解決業務等々が委員会の役割ですが、個人的には秋の県外研修の企画・実施が記憶に残る仕事でした。

前任の業務技術委員長当時もその仕事が割り振られていましたので、4年連続の企画・実施の責任者を務めさせて頂いたこととなります。平成28年度の岡山・直島方面、29年度の全国大会・和歌山方面、30年度の高知方面、今年度の全国大会・福島方面と、毎回かなり欲張りな企画でしたが、皆様のご協力の下、盛況に完了することができました。ただ今年度は、向かう途中の東京に到着した途端に、実家の一大事のために急遽鳥取に帰ることになってしまい、ほぼ全ての行程を塚田副会長、田栗専務にお任せ

することになりました。その他、参加の方々にも、ご迷惑とご心配をおかけすることになり、大変に申し訳なく思っております。

来年度からは、責任者からは開放頂いた上で有意義に参加させて頂きたいと考えております。

会員増強も飛躍的に進んでおります。その他の業務も順調と認識しております。これも全て、会員皆様のご協力の賜物です。本当にありがとうございました。



## 広報編集委員会

委員長 小谷 真一

昨年に引き続き広報編集委員会の委員長を務めさせて頂きました。

委員会の職務については下記のとおりでした。

広報誌「建築とつとり」の発行は年1回となりましたが、紙面の内容を例年より変更し、ページ数を増やして発行させて頂きました。

発行に当り会員及び賛助会員の皆様には取材や情報提供など多くのご協力をいただきありがとうございました。

委員会の職務

①協会の広報活動の実施

- ・ホームページを活用した広報活動
- ・広報誌「建築とつとり」の発行
- ②建築士事務所のキャンペーンの実施
- ・東部、中部、西部3地区にて住まいの無料相談会、耐震診断の実施



## 業務技術委員会

委員長 清水 幸憲

今年度の業務技術委員会の事業報告をします。

今年も一年間会員事務所・協会の通常業務に直接関係する講習・研修会等の実施と、サポートを中心に活動しました。特に令和元年11月11日に研修会を開催しました「BIM」は、国土交通省が「建築BIM環境整備部会」で、BIMを設計から維持管理まで一貫して活用するための「BIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン」を提示したように、BIMの活用は業務の生産性向上に今後つながる重要なテーマです。

研修会には、会員と会員社員34名の参加があり、第一部講演として 福井コンピューターアーキテクト(株) J-BIM推進課 菅原誠志様に「BIMの概要説明」を、第二部として 畝啓建築事務所(株) 代表取締役 畝啓様より「GLOBEユーザー活用

事例」の発表を頂き、「BIM」について大変有意義な研修となりました。

今後もこのBIMの取組みについては、協会として(委員会として)研修会を更に重ね、会員への普及と活用の一助となれればと思います。

最後に今年度委員会の皆様はもとより会員の皆様のご協力のもと、一年間委員会活動そして委員長を務めさせて頂きました。改めまして御礼申し上げます。

ありがとうございました。





## 耐震専門委員会

委員長 稲田 祐二

### 地震に教えられて

鳥取県の耐震評定に関わって早いもので20年近く経ちました。携った建物も約千棟になろうかと思えます。その間は、戦後の地震活動が低調な時期を経て活発な時期へと変化してきた時期と重なります。即ち、全国的には1995年の兵庫県南部地震や2011年の東北地方太平洋沖地震、鳥取県も2000年の鳥取県西部地震や2016年の鳥取県中部地震と多くの地震にみまわれました。教育現場で耐震設計に関する授業を担当していることから、その都度身の引き締まる思いをしてきました。兵庫県南部地震では大都市を襲った地震として関東大震災の火災被害の再来かと思いました。また、東北地方太平洋沖地震においての津波被害は想像をはるかに超えるものでした。震源からはるかに離れた場所での長周期地震動に対する高層建物の共振現象や巨大オイルタンクの

スロッシング現象も注目されました。さらに、2016年の熊本地震ではこれまでも指摘されてきたキラパルスやフリングステップが観測されました。我々は、自然の前には無力ですが、一方では先人からの教訓を引き継ぐことにより、建物の耐震性能を向上させてきました。

しっかり対策をとっていれば防災・減災につながると考えています。寺田寅彦のいう「災害は忘れた頃にやってくる」に対しては「備えあれば憂なし」の精神で対処しようではありませんか。



## 木造耐震委員会

委員長 井手添 誠

本委員会は、県内各市町村が行っている「木造住宅無料耐震診断」を鳥取県建築士事務所協会が委託として受け、建築士の派遣と診断結果の確認、納品書類のチェックを行う事が、その主な業務です。対象とする建物は、木造の一戸建て住宅で、昭和56年5月31日以前に建築されたものを主な対象建物としていましたが、金物など建築基準法改正があった、平成12年5月31日以前に建築されたものまで広げられました。規模も延べ床面積が220㎡以内としていましたが、委員会内で検討を行い、それ以上の物件での対応も行うようになりました。

本年度実績は、1町が加わり、80棟を超える依頼がありました。

- ・鳥取市木造住宅耐震診断業務 16棟
- ・倉吉市木造住宅耐震診断事業 23棟
- ・米子市木造住宅耐震診断業務 14棟

- ・境港市木造住宅耐震診断業務 23棟
  - ・岩美町木造住宅耐震診断業務 2棟
  - ・若桜町木造住宅耐震診断業務 1棟
  - ・八頭町木造住宅耐震診断業務 3棟
  - ・北栄町木造住宅耐震診断業務 3棟
  - ・伯耆町木造住宅耐震診断業務 1棟
- 計 86棟

木造住宅の耐震診断は、無料ということもあり、行われておりますが、補強まで進む物件は、少ないままとなっています。これからも、鳥取県の木造住宅の耐震化に向けて、取り組んで行かなければならないと思います。



## 特建審査委員会

委員長 塚田 隆

特定建築物等定期報告(定期調査・検査報告制度)についてご報告します。

建築物は、建築基準法や消防法などの法律に基づき管理、安全性を維持しなくてはなりません。なかでも、特殊建築物と呼ばれる用途の建物には、専門家による細かなチェックとその報告が義務付けられています。戸建て住宅や事務所以外の多くが該当する特殊建築物は、ビル経営や資産価値と直結する重要事項です。

平成28年6月1日に施行された改正建築基準法により、検査・調査資格者制度及び定期報告対象建築物等の変更とともに、新たに防火設備定期検査・特定建築物定期調査の適切な実施及び定期報告制度の円滑な推進に対応するため、当協会

では「特定建築物定期調査報告業務報酬算定基準」を策定しました。

鳥取県建築士事務所協会ホームページに記載しておりますので、ご参考にしてください。

鳥取県建築士事務所協会では、鳥取県内の物件につきましては書類作成の不備等について特建審査委員会を立ち上げ、本報告前の事前チェックを行っております。平成31年度、令和元年度は、病院、診療所、ホテル、旅館、寄宿舎等の物件76件に協力させていただきました。



## 平成30・令和元年度 役員名簿

役職名	氏名	所属	所在地	電話
会長	霜村 将博	(株)白兎設計事務所	鳥取市西町2丁目123	0857-22-8381
副会長	塚田 隆	(有)塚田隆建築研究所	鳥取市岩吉96-30	0857-28-9112
〃	井手添 誠	(有)井手添建築設計事務所	倉吉市海田西町1-162 三嶋ビル2F	0858-26-5321
〃	吉田 成年	(有)安達建築設計事務所	米子市道笑町2-172	0859-33-7808
専務理事	田栗 稔裕	(一社)鳥取県建築士事務所協会	鳥取市西町2丁目102	0857-23-1728
理事	山下 卓治	(株)山下設計工房	鳥取市富安1丁目74-3	0857-27-5701
〃	髯 高昌可	田中工業(株)設計事務所	鳥取市秋里1247	0857-22-8061
〃	来田 信浩	(株)桜や 建築設計工房	鳥取市雲山172-40	0857-30-3901
〃	門脇 昇	(有)門脇構造研究所	鳥取市二階町3-212	0857-29-0832
〃	佐藤 実	フォーディー設計合同会社	鳥取市興南町61-2 興南シティ1F	0857-30-6147
〃	藤井 泰徳	(有)フジイ総合設計事務所	倉吉市東巖城町143	0858-24-6688
〃	戸田 雅之	一級建築士事務所戸田設計	倉吉市南昭和町86	0858-23-4407
〃	尾崎 浩秀	(株)尾崎設計事務所	倉吉市東昭和町187	0858-23-1531
〃	村中 耕作	(有)匠建築設計事務所	倉吉市八屋215	0858-26-5672
〃	小谷 真一	(有)セイク設計	東伯郡琴浦町徳万168-22	0858-52-2886
〃	清水 幸憲	(株)清水設計	米子市石井322	0859-26-6688
〃	松山 久	(株)桑本建築設計事務所	米子市道笑町2丁目126	0859-32-3745
〃	守山 康仁	(株)エクス・プラン	米子市米原7-11-23	0859-22-4828
〃	川中 節男	(有)ケーアイ建築設計	米子市角盤町3-79	0859-33-2652
〃	木下 俊哉	木下俊哉建築設計事務所	米子市三本松2-6-41	0859-33-3725
監事	上山 善博	(有)木下建築研究所	鳥取市大覚寺94-78	0857-24-6870
〃	川口 俊光	(株)井木組建築設計事務所	東伯郡琴浦町赤碓2000-1	0858-55-0811
〃	足立 收平	(株)平設計	米子市東町177	0859-32-6161

## 平成30・令和元年度 委員会・部会 構成員

総括	委員会名	担当副会長	委員長	支部	副委員長	委員
会長 霜村 将博	常任委員会	総務企画 塚田 隆	来田 信浩	東部	佐藤 実 門脇 昇	山下 卓治、福田 早苗、懸樋 義樹、福田 正美、奥谷 司、北村 恭一、田中 但男、明治 功、杉内 勝成、長谷川 信文、谷本 正敏
				中部	尾崎 浩秀 藤原 賢治	藤井 泰徳、安谷 潔美、里見 泰男、秋本 文男、小谷 博志、南 章彦、松田 廣行、亘 寛之、横山 隆
				西部	守山 康仁 木下 俊哉	足立 浩、金田 勝、赤井 優、足立 收平、杵村 優一郎、門脇 昇、岩本 加奈子、亀山 浩一
		広報編集 井手添 誠	小谷 真一	東部	髯 高昌可 上山 善博	松島 浩之、保木本 和則、織田 泰生、早田 照彦、山口 知史、小林 孝行、坂本 仁人、荒田潤之介、松岡 力也、佐々木 良介
				中部	村中 耕作 山下 正喜	大前 拓也、讃岐 英夫、荒井 芳民、酒井 祐一、泉 博和、杉島 篤美、丁田 勝功、伊藤 典章、小椋 真美江
				西部	松山 久 清水 勉	千石 正信、山本 博樹、羽子田 靖彦、藤原 聡、山中 省吾、竹田 昭生、戸田 雅己、津田 雅司、竹部 和敬
		業務技術 吉田 成年	清水 幸憲	東部	尾崎 知典 小谷 正	赤山 渉、釜田 忠和、望月 道之、小谷 雅昭、滝山 英生
				中部	戸田 雅之 北中 彰弘	嶋田 恭平、中野 充千俊、若松 高幸、川口 俊光、馬野 慎一郎、上野 武、生田 昭夫、川瀬 光知夫
				西部	岩崎 浩 川中 節男	井田 優、松本 正、中山 晴文、堀尾 輝昭、浦川 英敏、別所 一生、福井 龍介、池田 幸仁
	専門委員会	指導(倫理)委員会 (苦情解決)	霜村 将博	東部	——	塚田 隆、門脇 昇
				中部	——	井手添 誠、尾崎 浩秀
				西部	——	吉田 成年、足立 收平
		特建審査委員会	塚田 隆	東部	——	熊澤 幸秀、田中 秀明
				中部	——	藤井 泰徳、山下 正喜、藤原 賢治
				西部	——	川中 節男、戸田 雅己、井田 優
		木造住宅耐震診断 委員会	井手添 誠	東部	松島 浩之	早田 照彦、小谷 雅昭
	中部			讃岐 英夫	秋本 文男、大前 拓也	
	西部			岩崎 浩	木下 俊哉、山本 博樹、川中 節男	
	耐震専門委員会 委員長 稲田 祐二 委員長代理 田中 博美 副委員長 藤井 泰徳 相談役 井手添 正 (検査担当)	——	東部	——	門脇 昇、藪田 浩明	
			中部	——	井手添 誠、讃岐 英夫	
西部			——	内田 彰、羽子田 孝彦		
部会	賛助会 東部、中部、西部 担当	東部	森下 泰年(株式会社森下久平商店)			
		中部	入江 誠(株式会社石田コーポレーション)			
		西部	瀬尾 穰明(株式会社インテリアセオ)			

※ 指導委員会委員は、倫理委員会委員を兼ねる  
 ※ 耐震専門委員会は、鳥取県耐震診断等評定委員会規定 第6条(部会)に基づき設置

順不同

## 意見交換の概要

開催日時：令和元年10月25日(金) 13:30～

開催場所：鳥取県庁本庁舎地下1階 第6会議室

## 1.出席者

## 【鳥取県総務部営繕課】

課長：隠樹 正人 参事：下田 悟  
課長補佐：藤内 郁、岩村 英明、西山 孝志、堀 雅貴  
係長：鍛冶谷 紀夫

## 【(一社)鳥取県建築士事務所協会】

会長：霜村 將博

副会長：塚田 隆、井手添 誠、吉田 成年  
東部支部：山下 卓治、佐藤 実、松島 浩之  
中部支部：藤井 泰徳、戸田 雅之、村中 耕作  
西部支部：足立 収平、松山 久、清水 幸憲、木下 俊哉  
事務局長：田栗 稔裕

## 2.意見交換議題及び概要 [協]:建築士事務所協会、[県]:営繕課

【議題1】当協会が策定した特定建築物定期調査報告業務積算基準の取り扱いについて

[協] 県の発注される特定建築物定期調査報告業務は、国の保全業務をベースに予定価格を積算されているが、非常に実情と乖離している。当協会の作成した積算基準を採用して頂くとともに、県として県内公共団体等への周知をお願いしたい。

[県] 県は国が定めた積算基準を参考にしており、現時点での見直しの予定はない。協会基準(国基準の約2倍)の根拠を改めて回答して頂きたい。

[協] 根拠は、協会内でのヒアリング、他県の事例を参考にした。県の基準が市町村へ波及する。そもそも、保全業務=定期報告調査報告業務が同一業務なのかという問題もあるし、同じ事務所に設計業務と定期点検業務を出すのに、諸経費率が異なるのはおかしい。

【議題2】業務報酬基準(告示第98号)の早急な運用について

[協] 昨年度の協議通り令和2年4月以降の調達公告を行う業務から適用する。

[協] 難易度係数(建物形状・地盤形状等)は考慮しているか?業務委託特記仕様書で考慮の有無が確認できないので明記して欲しい。

[県] 業務委託特記仕様書の明記について検討する。

【議題3】基本設計を含めた設計の発注について

[協] 実施設計発注時の与条件が曖昧な場合が多く、予算も実情とかけ離れている場合が多い状況。通常の基本設計の成果品程度の資料を基に発注して頂きたい。若しくは、基本設計と実施設計を合わせて、十分な業務期間を確保して発注して頂きたい。

[県] 以前に設備設計事務所協会からも要望があった。基本設計の精度向上には取組んでいる。現地調査及び基本設計が不十分な場合等には、適切な追加経費を計上するよう内部周知している。基本設計の精度向上を徹底する。

[協] 厳しい納期で詳細な概算金額を提出すると言われることがあるので、十分な業務期間を確保願いたい。

【議題4】建築設計業務の受注機会の均等化について

[協] 現在、建築設計業務については、A・B・Cランクに区分されているが、ランクごとの登録者数に対する更なる均等な発注をお願いしたい。

[県] 近年の発注件数の減少もあるが、県は発注ランクの区分(技術者要件・発注金額)については協会からの要望があつて議論するので、まず協会内で案を示してほしい。

[協] ランク区分の金額を下げることも考えていかなければいけないと思うがどうか。

[県] 県としては協会から案をもらわないと決めることはできない。市町村のことも見据えて判断したほうが良いのではないか。

[協] ランク分けや発注金額に関しては、協会内の会員でもそれぞれ立場があり、確かにランク区分の変更は難しいので、来年はこのままの発注ランク付けが良い。

[県] 全県を見据えて協会としての案を出していただきたい。

[協] ランクを考える際の金額は、消費税を除いた金額としてもらいたい。昔の3%から、今は10%まで上がってきており、影響が大きくなっている。

[県] 今のところは変更を考えていないが、土木系の委託や工事で同様の話が出ていれば、一緒に考える話であるため、確認してみる。

[協] 中部だけ発注件数が著しく少ない。地域性を考慮するようなことはできないか。

[県] 委託については、業者数との関係もあり、全県を対象としているのでご理解頂きたい。

【議題5】工期変更に伴う監理料の変更について

[協] 工事監理で、H.T.Bの納期の遅れなど受注者の責めに帰すことができない事象に伴い、工期が延長となったり、一時中止となった場合などについて、監理料の増額変更をお願いしたい。

[県] これまでどおり内容変更を伴わない工期延期は原則行わない。工事内容の大幅な変更等にあつては協議により変更をしている。工事内容の変更がなく業務内容だけを薄く延ばすような場合は難し

いと思えるが、ケースによっては変更対象とする場合もあると思う。個別の工事ごとに協議させていただきたい。

【議題6】設計業務に係る提出書類について

[協] 県有施設の設計業務に伴い、設備設計における「業務再委託通知書」を県の書式で提出したが、当該施設の監査で「業務再委託承諾願」→「業務再委託通知書」の流れになるよう指導を受けた。県営繕課のホームページには当該承諾願の書式はなく、書式や取り扱い等について、県内部で統一して頂くようお願いしたい。

[県] 2重手間の流れについて、様式の変更も含め検討する。

【議題7】改修工事の設計業務人・時間の算定方法の適正化と明確化について

[協] 改修工事の設計業務で追加設計があつた場合などに、ケース毎に追加の設計料が大きく異なる場合があるので、設計額の算定方法の適正化と明確化をお願いしたい。

[県] 令和2年4月の積算基準改定にあわせて検討する。

[協] 内訳書に建築と設備の人訳を明示して欲しい。

[県] 過去には明示していたが協会からの要望があつて明示を止めた経緯があるが、再度明示を要望するならば協会内で協議して頂きたい。

【議題8】技術者登録の変更について

[協] 退職等による変更は速やかに手続きされているが、新規入社による増は雇用してから4か月以上後となっている。もつと事務処理を早めて頂きたい。また、技術者登録がされるまでの間においても、当該技術者が業務に携わることができるよう取り扱って頂きたい。

[県] 在籍者が資格取得した場合には処理期間の短縮は検討する。

[協] 新規雇用の際に提出する雇用証明を証する書類(健康保健証)の発行は最低でも1か月掛かる。雇用等に係る申請書等で代用し、正式な証書が届いた時点で速やかに差し替えることはできないか?

[県] 証明書等の発行に係る申請書の写し等で代用でも問題ないと思う。検討し対応したい。

[協] 新規雇用者は技術者登録されるまでの間は担当技術者や管理技術者になれるか?

[県] 担当技術者は、契約約款で規定されない技術者なので、雇用関係があれば技術者登録される間においても担当可能。管理技術者にあつては、雇用関係3か月以上の者としており不可能。

【議題9】工事監理の分離発注について

[協] 工事監理は小さな工事であっても、建築と設備は分離発注して頂きたい。分離発注出来ない場合は、意匠、構造や設備も含めて監理監督員の兼務を認めて頂きたい。

[県] 新築等の工事監理は、建築士法の規定に基づき分離発注はしていない。小規模工事の工事監理において、設備設計事務所が業務再委託を受けてくれない事については、設備設計事務所協会にも状況を聞き取りする。小規模工事とは、どれくらいの工事を想定しているのか?

[協] 建築士法上の建築士の関与が及ばない範囲のこと。分離発注できない場合は、意匠、設備も含めて監理監督員の兼務ができないか?国や鳥取市では、認めている。

[県] 業務に支障のない範囲で監理監督員の兼務は可能と考えるので、県から文面を示す。また、国の工事監理業務仕様書を確認する。

【議題10】工事監理業務の資格要件について

[協] 昨年度も要望したが、担当技術者の実務経験年数を見直し、資格要件を緩和して頂きたい。今の資格要件では、新卒者を育てるのに時間が掛り、新卒者の採用は難しい。

[県] 工事監理は現場経験が大切と考えているため、資格要件は現状のままと考える。

[協] 新規雇用を専門学校や高校生とした場合に、実務経験年数が必要で、育成に時間を要す。国では緩和していると思う。

[県] 現在ランクはI~IIとしているが、協会が提案している案をランクIIIとして設定するようなことが可能か、国に経験年数の緩和について確認してみる。

## 3.鳥取県からの提案議題

(1)成績評定結果の相互利用について (2)予定価格の公表時期について

## 4.鳥取県からの情報提供

(1)工事書類の簡素化について (2)建築工事(施工図)の提出時期の徹底管理について



# 旭日双光章 (木材業振興功勞) 受章

おめでとうございます

久大建材株式会社

代表取締役 霜村 芳照

私が入社した会社は駅裏(この頃の地名)の久本林産(株)鳥取工場で10人ばかりの製材工場でした。原木を岩美方面、浜村方面又近隣からの馬車での運搬でした。約60年ほど前になります。昭和40年前後には車(トラック)も普及して外材(米松、米杣、ラワン等)が入荷されてきました。そして昭和47年~48年には第一次オイルショックがあり、トイレットペーパーが、自動車の油が無いと大騒ぎでありました。丁度この頃に久本林産(株)鳥取工場から独立、久本木材(株)を設立、専務取締役に就任いたしました。また事務所、工場も鳥取市叶112-1に同時に移転いたしました。また昭和48年には現在は死語になりましたが、公定歩合が9%になりました。我々の会社が銀行から借入れる金利も10%以上でした。景気も悪くなりました。だんだん金利も下がりましたが昭和56年には再度公定歩合が9%になりました。さすがに大恐慌と言っても過言ではなく、大工さん方も職替えをされました。そして製材だけではダメと思い久大建材(株)を設立いたしました。この頃は「(株)だいそう」という建材業者がありました。中国地方、関西にも名が通った企業でありましたから、メーカー商社の営業マンも「(株)だいそう」の顔を伺いながらでないで売って頂けなく商売にならなかったですが、ある工務店のその当時社長でありましたが「霜さんの所には大工がたくさん居るだから大工工事と木材、建材と一緒にすれば売れるわい」と知恵を頂きました。それからは、材工と施工図も一緒に受注させて頂きました。

平成5年にはプレカットの機械を導入致しました。

平成14年には「(株)だいそう」と合併になり久大建材(株)とし、「(株)だいそう」の場所を徳尾営業部と致しました。また社会に貢献する企業づくりを目指し、介護施設を立ち上げ、ライフケアのレンタル事業、すずの里の有料老人ホーム、徳尾に

有料老人ホーム、デイサービスセンターきゅうだい、の施設に致しました。

現在我々の木材業界は林業再生、林業成長産業(山側)の言葉

はありますが、木材再生、木材成長産業(川下で製材、流通産業)の言葉はありません。

これからも木材再生の為に業界一丸となり努力して参りたいと思います。

また現在は鳥取県産材の良材を韓国への輸出に取り組んでおります。

今後も木材業界発展に全身全霊を傾注しながら邁進してまいります。

今後ともご指導頂きます様心からお願い申し上げます。





# 令和元年度 日事連年次功労者表彰 受章

おめでとうございます

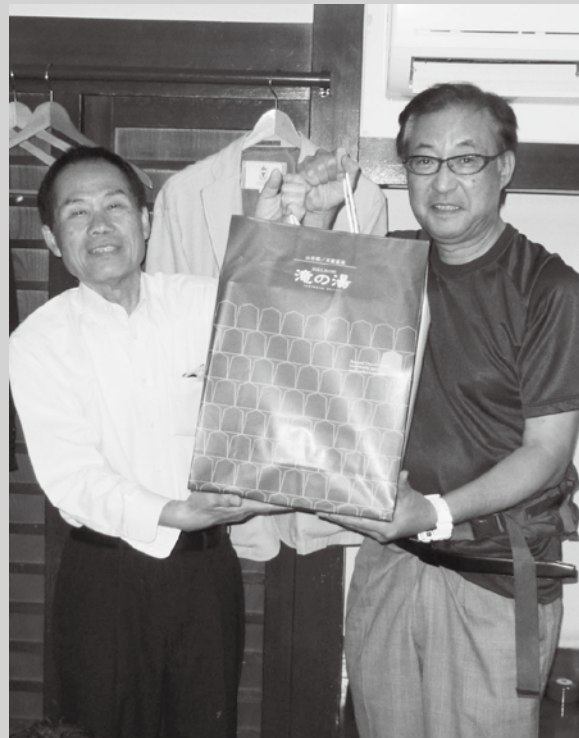
## 一級建築士事務所戸田設計 代表 戸田 雅之

昭和58年大学卒業後、東京の設計事務所勤で修行し、平成元年神奈川県横浜市で独立、平成3年4月倉吉市(出身地：三朝町)に事務所移転、すぐに事務所協会会員となりました。

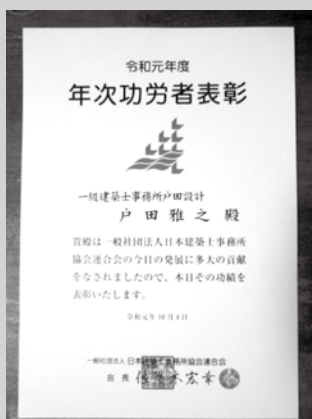
平成15年から中部支部の理事、平成17年度から県の監事、22年度から理事となり25年度まで、広報委員長(83号から90号)をさせていただきました。

平成17年度から現在まで(一社)鳥取県建築士事務所協会にお世話になっています。

この間、会員皆様のご協力・ご指導があり、昨年第43回福島全国大会にて【令和元年度日事連年次功労表彰】して頂きました。ありがとうございました。さらに全国大会参加会員から記念品を頂きましたこと感謝申し上げます。



会長から記念品の贈呈



代表者による受章状況

# 令和元年度県外研修の報告

## 初日

台風18号の接近に伴って、夜半より吹き出した風の音に何度も目が覚めた。うつらうつらとしたまま時がすぎ、夜が白みはじめた頃、空港をめざして車を走らせた。空港に着くと真っ先にカウンターに行き、今日の一便は飛びますかと尋ねた。「今のところ飛び予定です」というお嬢さんの言葉にほっと胸をなでおろす。7時5分予定どおり飛行機は離陸。

東京駅で米子チームと合流し山形新幹線つばさ135号で最初の見学施設、南陽市文化会館に昼過ぎに到着した。地域材を活用した世界最大の木造コンサートホールである。耐火構造を要



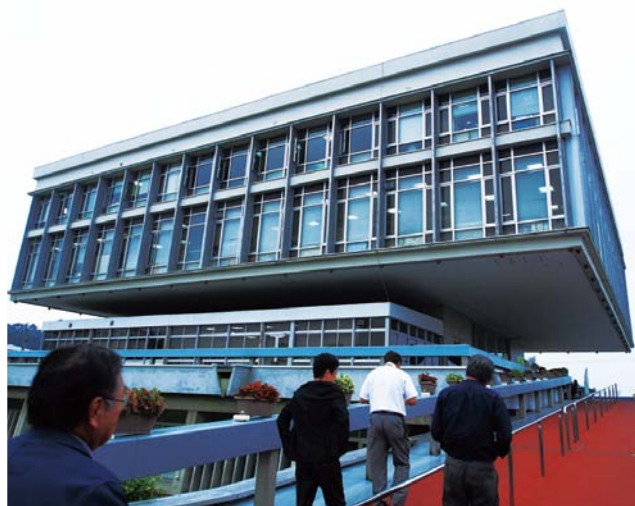
車内販売のお酒も空になりそうです

求される為、構造部材は大臣認定を取得している。実物大の柱サンプルが展示してあったが、その大きさに圧倒されここまでして木造でなければならなかったのかと少し疑問に感じた。外観においても、少しは木の表情が見えても良かったのではないかと思った。



エントランスホールの柱の太さに注目

南陽市文化会館を後にし、天童市に向かう途中、短時間ではあったが寒河江市市庁舎に立ち寄った。1967年竣工の市庁舎は建築家黒川紀章が33歳の時初めて手がけた公共建築である。各階の床は約10mはねだして、屋根のトラスからこの床を高張力鋼で吊っている。竣工時は先端を水平より10cm上がった状態とし、最終的には



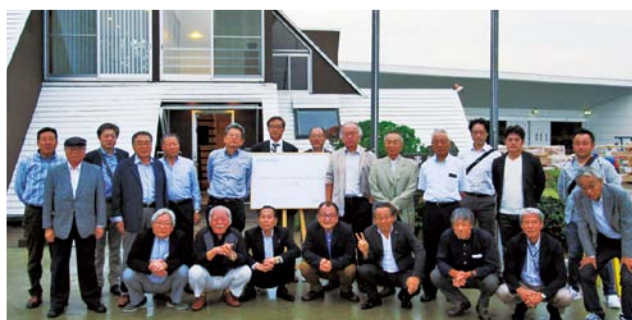
寒河江市市庁舎外観

5年間で水平状態で落ち着くという計算のようだ。市役所の人に現在どのようになっているかは聞きそびれた。

中央の吹き抜け空間には岡本太郎作の「生誕」という名の照明器具が吊下げられている。短い時間ではあったが若き建築家黒川紀章が大いなる一歩を踏み出した布石となる建築を見学できた。その後プレカット工場を見学し、今日の宿泊地天童市の旅館へと向かった。



庁舎ホールに浮かぶ照明「生誕」



工場事務所前で集合写真

初日という事で全員まだ元気で懇親会も大いに盛り上がり、中締め後部屋に帰りいい夢を見るもの、夜の街に繰り出すもの、天童の夜はふけていった。



初日の宴会は浴衣で楽しく

## 2日目

研修2日目は、宿泊先の天童市よりバスで30分ほど移動し、最上川美術館(村山市)へとむかいました。この美術館は山形県の出身の洋画家「真下慶治」を記念して建てられた美術館で、真下慶治が終生描き続けた最上川の大蛇行を眼下に眺めることができる高台にあります。前日、工場見学でお世話になった株式会社シェルターの化粧LVLを下弦材として用いた三角形トラスの展示空間、絵画と同じような構図で最上川を見下ろすテラスなど小さいながらも見どころが随所にある美術館でした。設計は谷口吉生とともに、資生堂アートハウス、土門拳記念館などを手がけた計画・設計工房 高宮眞介の設計ということでした。

続いてバスで30分ほど移動し、山形市内の七日町(なぬかまち)の石積水路「御殿堰」を再現した再開発商業施





エントランス廻り



ラウンジから最上川を望む



真下慶治の作品が並ぶ

設を訪れました。中心市街地の商業施設ながら、自然採光、自然通風を取り入れた町屋風の建物でした。平日のお昼前ということもあり、人通りは少なかったようですが、水路と一体となった商業空間は懐かしい空間として感じられました。



七日町御殿堰

小雨の中そのまま徒歩にて文翔館(旧県庁舎及び県会議事堂)へと移動しました。文翔館は、大正5年に建てられた英国近世復興様式のレンガ造りの建物で、大正初期の洋風建築を代表する貴重な遺構として、国の重要文化財に指定されています。到着後ガイドボランティアの方に内部を案内していただき、「議場ホール」「中庭」「ギャラリー」「会議室」などを見学しました。リノリウムの床など当時の材料のままの床や、天井のいたるところに左官職人による丁寧な装飾など当時の面影が随所にのこる建物でした。



文翔館入口

### 全国大会(福島大会)

山形からバスで三時間程移動し、全国大会の会場であ

る福島へ到着しました。あいにくの雨でしたが、到着した時にはすでに会場は満員で非常に活気がありました。大会テーマは「七転び・八起き」で大きな災害に見舞われ、そこからの復興を成し遂げる決意表明がされています。大会宣言にも東日本大震災の地震と津波、そして原子力発電所事故の複合災害からの復興が、また日本各地で頻発する自然災害に対し、私たち建築士事務所協会が果たす役割として減災化に努めること、安定した社会づくりに貢献することが宣言されました。大会式典では年次功労者として、中部の戸田雅之氏が表彰されました。



全国大会会場前で集合写真

式典終了後、福島市内の宿泊場所のホテルで一休みのち、雨の止んだ市内を散策しつつ懇親会の会場へ向かいました。会場では戸田氏の表彰を祝いながら楽しく2日目を過ごしました。



2日目は地元の珍味で楽しく

### 3日目

朝8時 ホテルメッツ福島を出発。国道115号線を一路会津若松方面へ。風の強い曇り空、天気は回復の予報です。前夜の疲れもほどほどで、皆さん元気そうなスタートです。途中、土湯温泉を横目に走ると真正面に吾妻小富士。峠を越えると、今度は磐梯山の雄姿が、ここで県道49号線に入り裏磐梯方面に向かい五色沼(毘沙門沼)へ。この池群は、2016年ミシュラン・グリーンガイドの一つ星に認定された5色の水の色の違う不思議な池で『神秘的湖沼』と言われるほどの綺麗な色(天気の良い日は)だそうです。残念でした。

写真の向こうには裏磐梯が見えるはずでしたが…



# 令和元年度県外研修の報告

## 初日

台風18号の接近に伴って、夜半より吹き出した風の音に何度も目が覚めた。うつらうつらとしたまま時がすぎ、夜が白みはじめた頃、空港をめざして車を走らせた。空港に着くと真っ先にカウンターに行き、今日の一便は飛びますかと尋ねた。「今のところ飛び予定です」というお嬢さんの言葉にほっと胸をなでおろす。7時5分予定どおり飛行機は離陸。

東京駅で米子チームと合流し山形新幹線つばさ135号で最初の見学施設、南陽市文化会館に昼過ぎに到着した。地域材を活用した世界最大の木造コンサートホールである。耐火構造を要



車内販売のお酒も空になりそうです

求される為、構造部材は大臣認定を取得している。実物大の柱サンプルが展示してあったが、その大きさに圧倒されここまでして木造でなければならなかったのかと少し疑問に感じた。外観においても、少しは木の表情が見えても良かったのではないかと思った。



エントランスホールの柱の太さに注目

南陽市文化会館を後にし、天童市に向かう途中、短時間ではあったが寒河江市市庁舎に立ち寄った。1967年竣工の市庁舎は建築家黒川紀章が33歳の時初めて手がけた公共建築である。各階の床は約10mはねだして、屋根のトラスからこの床を高張力鋼で吊っている。竣工時は先端を水平より10cm上がった状態とし、最終的には



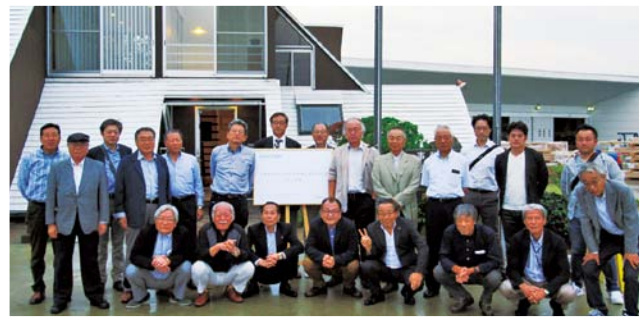
寒河江市市庁舎外観

5年間で水平状態で落ち着くという計算のようだ。市役所の人に現在どのようになっているかは聞きそびれた。

中央の吹き抜け空間には岡本太郎作の「生誕」という名の照明器具が吊下げられている。短い時間ではあったが若き建築家黒川紀章が大いなる一歩を踏み出した布石となる建築を見学できた。その後プレカット工場を見学し、今日の宿泊地天童市の旅館へと向かった。



庁舎ホールに浮かぶ照明「生誕」



工場事務所前で集合写真

初日という事で全員まだ元気で懇親会も大いに盛り上がり、中締め後部屋に帰りいい夢を見るもの、夜の街に繰り出すもの、天童の夜はふけていった。



初日の宴会は浴衣で楽しく

## 2日目

研修2日目は、宿泊先の天童市よりバスで30分ほど移動し、最上川美術館(村山市)へとむかいました。この美術館は山形県の出身の洋画家「真下慶治」を記念して建てられた美術館で、真下慶治が終生描き続けた最上川の大蛇行を眼下に眺めることができる高台にあります。前日、工場見学でお世話になった株式会社シェルターの化粧LVLを下弦材として用いた三角形トラスの展示空間、絵画と同じような構図で最上川を見下ろすテラスなど小さいながらも見どころが随所にある美術館でした。設計は谷口吉生とともに、資生堂アートハウス、土門拳記念館などを手がけた計画・設計工房 高宮眞介の設計ということでした。

続いてバスで30分ほど移動し、山形市内の七日町(なぬかまち)の石積水路「御殿堰」を再現した再開発商業施





エントランス廻り



ラウンジから最上川を望む



真下慶治の作品が並ぶ

設を訪れました。中心市街地の商業施設ながら、自然採光、自然通風を取り入れた町屋風の建物でした。平日のお昼前ということもあり、人通りは少なかったようですが、水路と一体となった商業空間は懐かしい空間として感じられました。



七日町御殿堰

小雨の中そのまま徒歩にて文翔館(旧県庁舎及び県会議事堂)へと移動しました。文翔館は、大正5年に建てられた英国近世復興様式のレンガ造りの建物で、大正初期の洋風建築を代表する貴重な遺構として、国の重要文化財に指定されています。到着後ガイドボランティアの方に内部を案内していただき、「議場ホール」「中庭」「ギャラリー」「会議室」などを見学しました。リノリウムの床など当時の材料のままの床や、天井のいたるところに左官職人による丁寧な装飾など当時の面影が随所にのこる建物でした。



文翔館入口

## 全国大会(福島大会)

山形からバスで三時間程移動し、全国大会の会場であ

る福島へ到着しました。あいにくの雨でしたが、到着した時にはすでに会場は満員で非常に活気がありました。大会テーマは「七転び・八起き」で大きな災害に見舞われ、そこからの復興を成し遂げる決意表明がされています。大会宣言にも東日本大震災の地震と津波、そして原子力発電所事故の複合災害からの復興が、また日本各地で頻発する自然災害に対し、私たち建築士事務所協会が果たす役割として減災化に努めること、安定した社会づくりに貢献することが宣言されました。大会式典では年次功労者として、中部の戸田雅之氏が表彰されました。



全国大会会場前で集合写真

式典終了後、福島市内の宿泊場所のホテルで一休みのち、雨の止んだ市内を散策しつつ懇親会の会場へ向かいました。会場では戸田氏の表彰を祝いながら楽しく2日目を過ごしました。



2日目は地元の珍味で楽しく

## 3日目

朝8時 ホテルメッツ福島を出発。国道115号線を一路会津若松方面へ。風の強い曇り空、天気は回復の予報です。前夜の疲れもほどほどで、皆さん元気そうなスタートです。途中、土湯温泉を横目に走ると真正面に吾妻小富士。峠を越えると、今度は磐梯山の雄姿が、ここで県道49号線に入り裏磐梯方面に向かい五色沼(毘沙門沼)へ。この池群は、2016年ミシュラン・グリーンガイドの一つ星に認定された5色の水の色の違う不思議な池で『神秘的湖沼』と言われるほどの綺麗な色(天気の良い日は)だそうです。残念でした。

写真の向こうには裏磐梯が見えるはずでしたが…

# 鳥取市新庁舎



## 基本方針

「みんなで考え、とものつくり、育てる とっとり市庁舎」

「みんなでつくる とっとり市庁舎」を実現するために、市民ワークショップ、障がい者団体との意見交換、市民政策コメントなどを実施し、さまざまな立場や考えを持った市民の意見を反映した庁舎整備を行う。

## 設計のコンセプト

- (1) 防災機能の強化  
総合防災拠点として安全性・信頼性の高い庁舎を実現
- (2) 市民サービス機能の強化  
市民サービスの向上を実現
- (3) 庁舎機能の適切な配置  
市民に開かれた、効率的、効果的な市政運営を推進
- (4) 活力と魅力あるまちづくりの推進  
市民交流、まちづくりに寄与
- (5) 現在および将来にわたる費用の抑制  
長期的な視点に立ち、費用を抑制



免震装置



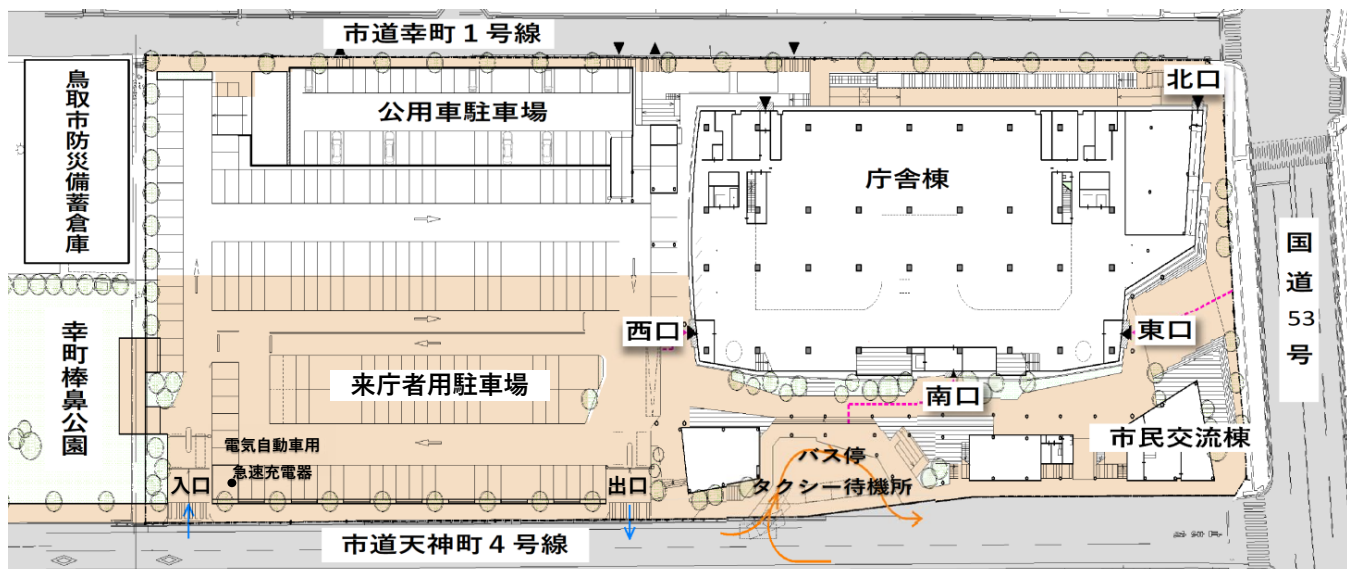
東口総合案内



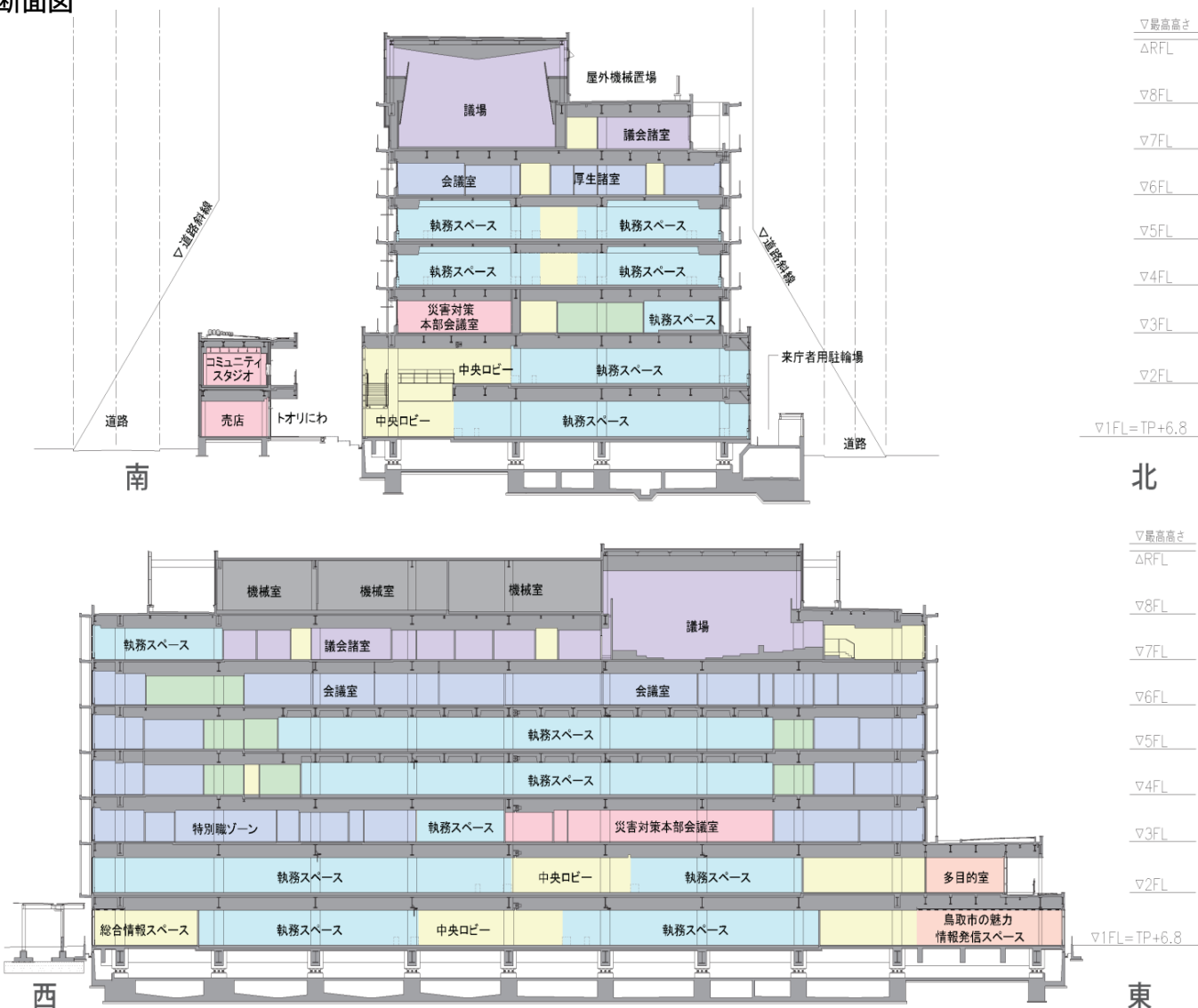
庁舎西側



配置計画



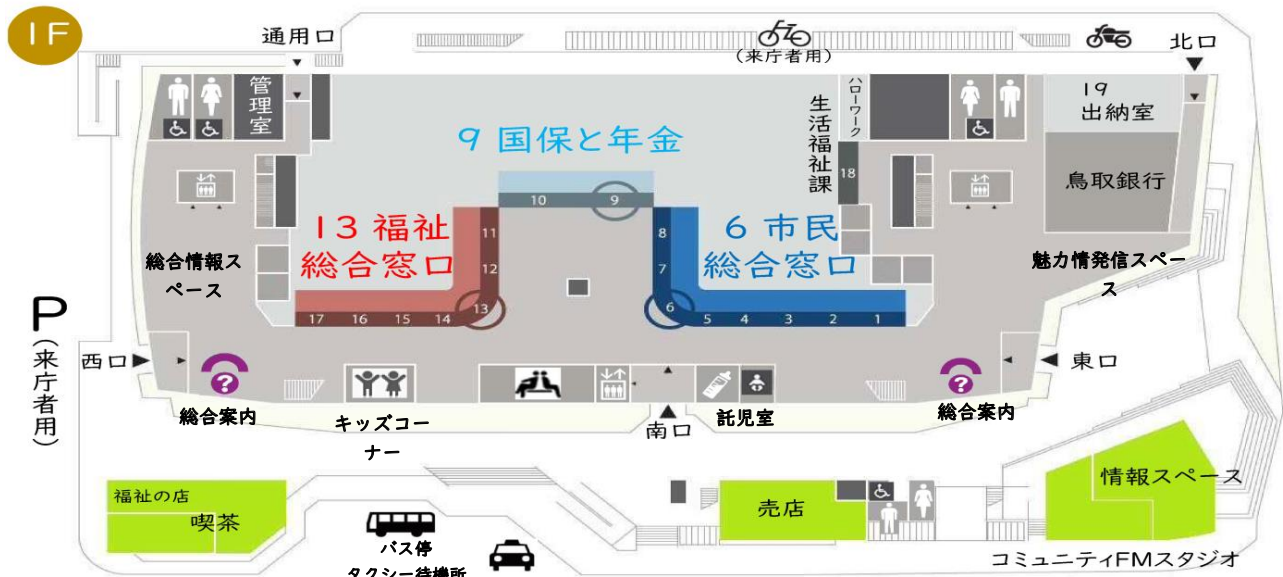
断面図





1、2階 市民・福祉・税総合窓口を配置

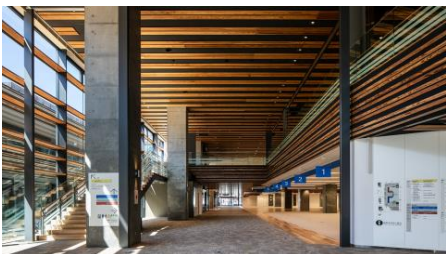
- (1) 庁舎棟1・2階に、市民の利用頻度が高い市民総合窓口や福祉総合窓口、税総合窓口のほか鳥取市の魅力情報発信スペースなどを集約配置し、市民の利便性の高い窓口サービスを提供
- (2) 市民交流棟には多目的スペースやコミュニティスタジオ、情報スペース、売店、喫茶、食堂など市民交流機能を集約



1階平面図



1階ロビー 市民総合窓口・福祉総合窓口



東口エントランスホールと吹抜



西口と大庇



キッズコーナー



託児室



トオリにわ



情報スペース (市民交流棟)



2F



2階平面図



東側デッキ



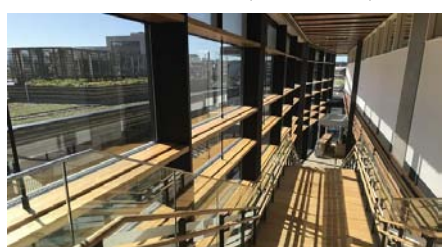
多目的室1 (市民交流棟)



税総合窓口



窓口カウンター



1、2階専用階段

3階 災害対策本部を配置

- (1)最新の設備を備えた災害対策本部室などの防災関連と特別職の諸室を階層の中央に配置
- (2)迅速に災害対応などの決定事項を各部署へ伝達、1・2階の災害対策活動スペースとの連携を密に行う

3F



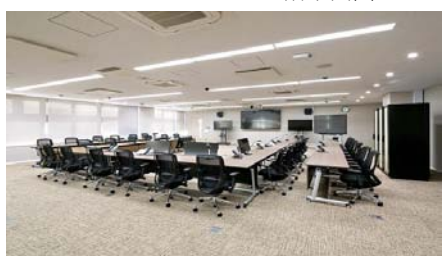
3階平面図



東側エレベーターホール



第一応接室



災害対策本部室



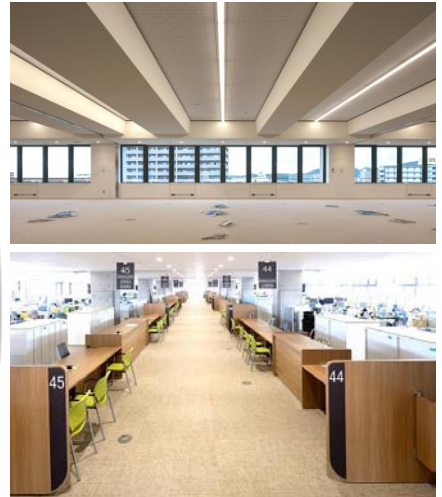
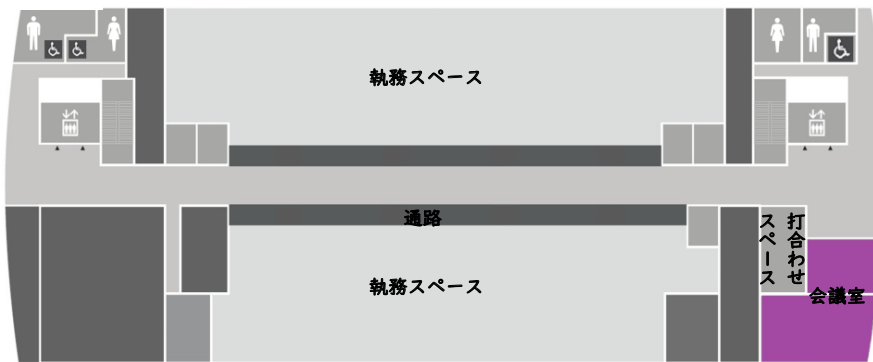
災害関連諸室

4F

(1) 中央通路を挟んで南北に整形でフレキシブルな、ユニバーサルプランの執務スペース

5F

(2) 東側には、打合せスペースや会議室など集約して配置

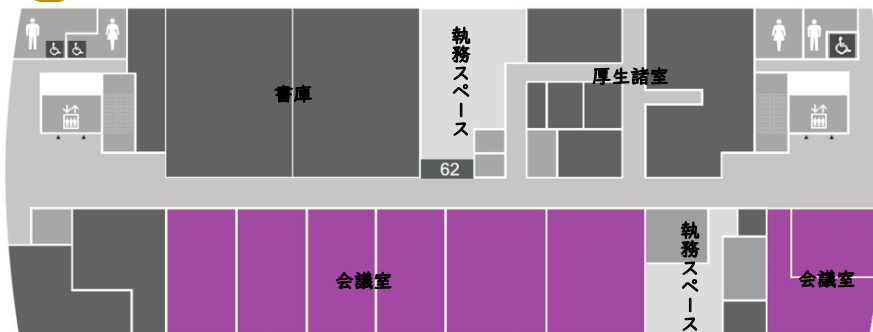


(上) 執務スペースと (下) 窓口カウンター

6F

(1) 南側に大小様々な規模の会議にフレキシブルに対応できるように会議室を集約配置

(2) 北側に書庫と厚生諸室を集約配置

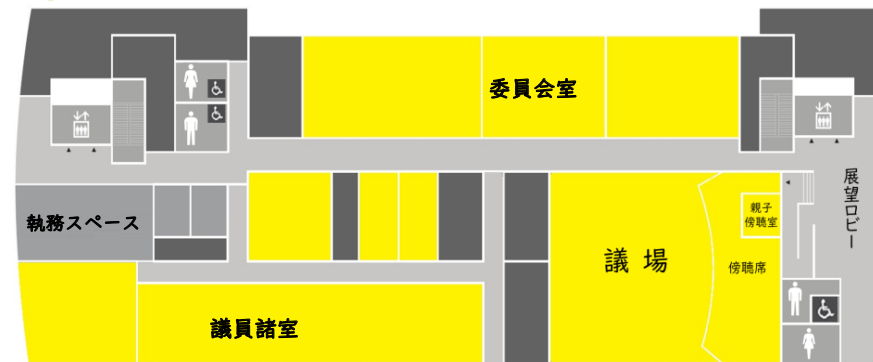


会議室

7F

(1) 議会関連諸室を集約。議場や委員会室など傍聴が可能な諸室を設置

(2) 久松山が見渡せる展望ロビーを東側に配置



(上) 展望ロビーと (下) 傍聴席入口



議会窓口カウンター



正副議長室



議場





平成29年12月 庁舎棟工事着手



平成29年1月 庁舎棟杭工事施工中



平成30年5月 免震装置施工中



平成30年8月 2階施工中



平成30年10月 庁舎棟西側最上階施工中



平成31年2月 庁舎棟外部仕上げ  
市民交流棟・駐車場棟基礎工事施工中



令和1年5月 庁舎・市民交流棟内部仕上げ  
立体駐車場棟施工中



令和1年8月 竣工



令和1年10月 植栽工事完了

## 建物概要

所在地	鳥取市幸町71番地	敷地面積	13,668.81㎡
区域指定	都市計画区域	用途地域	商業地域・近隣商業地域
建物	庁舎棟	市民交流棟	立体駐車場棟
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造 (免震構造)	鉄骨造	鉄骨造
延床面積	20,120.69㎡	1,671.42㎡	996.44㎡
階数	地上7階(一部8階機械室)	地上2階	地上1階
最高高さ	35.06m		
設計・監理	久米・白兔・塚田・木下特定業務設計共同体		
建築工事	【庁舎棟・市民交流棟】東洋・大和・やまこう・懸樋特定建設工事共同企業体		
	【立体駐車場棟】ジューケン・原田特定建設工事共同企業体		
	【地盤改良】藤原・千代田特定建設工事共同企業体		
電気工事	【強電】中電工・永興電業・光和電工特定建設工事共同企業体		
	【弱電】カドヤ電設・吉備総合電設特定建設工事共同企業体		
機械工事	【給排水】サカエ・高千穂特定建設工事共同企業体		
	【空調】中電工・山陰冷暖・吉野特定建設工事共同企業体		
	【空調その2】日新工業有限会社		
昇降機工事	フジテック株式会社西日本支社広島支店		
サイン・家具工事	東洋・大和・やまこう・懸樋特定建設工事共同企業体		
植栽工事	株式会社三創グリーン		



# 株式会社 白兔設計事務所

## 岩美町公民館・岩美町立図書館

### 建物概要

建設地：鳥取県岩美郡岩美町大字浦富

構造：鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造 2階建て

建築面積：2,145.68㎡

延床面積：3,013.43㎡

設計監理：株式会社 白兔設計事務所

施工者：やまこう建設・藤原組・吾妻商事・田中組 特定建設工事共同企業体



前景



多目的ホール



ロビー



図書館



夜景

## 作品介绍

### 幼保施設（幼稚園・保育園）



平成30年新築竣工

#### 西部あおば幼稚園

施主 学校法人 米子西部学園  
 西部あおば幼稚園  
 所在地 米子市二本木  
 構造・規模 鉄骨平屋建て  
 建築面積 980.38㎡  
 延べ面積 883.81㎡  
 （私立幼稚園施設整備費補助事業）



平成31年新築竣工

#### にしき幼稚園

施主 学校法人 にしき幼稚園  
 所在地 米子市河崎  
 構造・規模 鉄骨平屋建て  
 建築面積 1,512.27㎡  
 延べ面積 1,396.95㎡  
 （私立幼稚園施設整備費補助事業）



#### あゆみ保育園

施主 社会福祉法人寿保育会  
 所在地 米子市両三柳  
 構造・規模 鉄骨平屋建て  
 建築面積 931.28㎡  
 延べ面積 858.56㎡  
 （米子市保育所等整備事業）



令和2年新築竣工





山陰合同銀行米子支店  
所在地：米子市

構造・規模  
鉄骨造・3階建て  
建築面積  
1,313.95㎡  
延床面積  
3,075.41㎡



シンワ技研コンサルタント株式会社  
所在地：米子市

構造・規模  
鉄骨造・2階建て  
建築面積  
813.95㎡  
延床面積  
1,502.97㎡




工事名称：学校法人松柏学院倉吉北高等学校柔道場・第二体育館改築工事

所在地：鳥取県倉吉市福庭町1丁目180番地

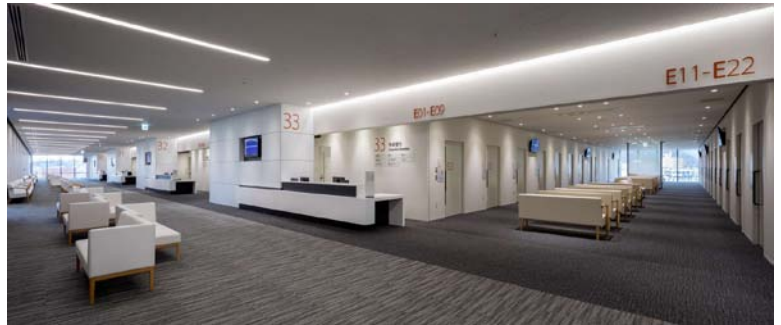
構造・規模 鉄骨造（一部RC造）2階建

建築面積 1,225.26㎡ 延床面積 1,161.25㎡

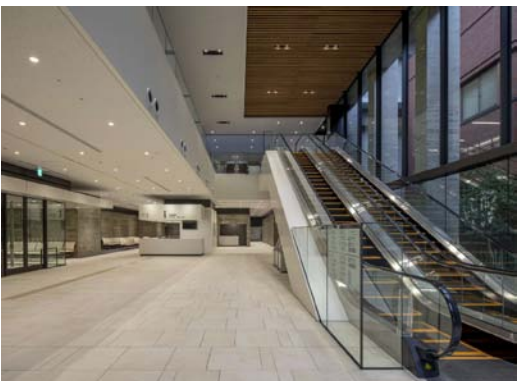



 有限会社 **安本設計事務所**

**鳥取県立中央病院**



設計・監理 日建・安本設計共同体  
 工事名称 鳥取県立中央病院建替整備事業  
 所在地 鳥取市江津730  
 構造・規模 S造、SRC造、RC造（免震構造）  
 建築面積 11,450.09㎡  
 延床面積 53,631.98㎡







# 土江建材 T.K ボルト

★平成 28 年 5 月 国土交通省大臣官房官庁営繕部★

木材を利用した官庁施設の適正な保全に資する整備のための留意事項（案）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部より弊社の TK 工法金具は該当するとして御連絡を頂きました。）

製品：木造建築耐震金具 ずっと強い家

担当：土江勝利



分野：木造建築（耐震 T・K 工法住宅）

地域：全国

担当：土江貴仁



連絡先：(0854) 85-7201

<http://www.tuchiekenzai.com/>

担当：土江 力



## ★官庁・一般（使用例の一部）★ \*鹿児島から北海道の木造建築に使用

・松江市警察学校女子寮・グループホームすいせんの郷・天理教教職者住宅・出東保育園・口羽保育所・こぐま保育園・桜江統合保育所・久手小学校体育館・第一中学校体育館・竹島記念館・片江分団消防機庫・阿須那保育所・社会福祉法人真和曾櫻苑新築・安来市営業町住宅建替工事・津田児童クラブ・湖陵児童クラブ・出雲保険所・全農中国一級建築士事務所 鳥取管理センター・玉造温泉公衆トイレ・水の駅（出雲坂根駅）・出雲北陽こどもクラブ・安来ふれあい館新築・浜原隣保館新築・松江 出雲 大田 浜田 益田 約 70 棟駐在所・西念寺・胎泉寺庫裡・隠岐の島町営住宅・邑南公営住宅新築・浜田県営住宅新築・古江分団消防機庫新築・鳥取県殿ダム公衆便所・隠岐郡海士町 福井小学校鳥取県・はしづホーム創設鳥取県・はあとハウス山根 A/B 棟鳥取県・智頭保育園新築工事 A・B・C・D・E 棟鳥取県・吉岡温泉駐在所鳥取県・市立西郷地区公民館新築・第一あじさいホーム・ふるさとひがしまちホーム・鳥取市立中郷地区公民館・渡公民館集会所・グループホーム西倉吉鳥取県・浜村警察署青谷駐在所・鳥根県住宅供給公社しんじ学園台集会所鳥取県・金龍寺庫裡・広島県 福山市川口西保育所乳児棟・熊本県定住促進住宅村有住宅・全農島根平田柿集荷貯蔵施設新築工事・四国徳島県特別養護老人ホーム水の花荘建築工事・鳥取市立鷺河地区公民館新築工事・山口県秋芳北部地域総合保育所建設工事・鳥取県林業試験場屋内試験棟新築工事・熊本県球磨村定住促進住宅新築工事・松江市瑞龍院本堂改築工事・鳥取県溝口放課後児童クラブ改築工事・宮崎県えびの警察署加久藤駐在所 熊本県 定住促進住宅村有住宅 鳥取県 用瀬駐在所新築工事 林業試験場屋内棟新築工事 八東保育所新築工事 仁万の郷新築工事 看護協会新築工事 成器公民館新築工事 島根県営住宅津和野町新青原団地 1 号～2 号棟 島根県公立邑智病院医師住宅建築工事 島根県河南はつらつセンター 出雲中部児童クラブ・賀露保育園・鳥取県智頭町市 富沢コミュニティーセンター新築 大田市仁摩地区道の駅建築工事採用予定

# 世界初！締めなおしのきく家

T・K 工法住宅

地震・台風の  
揺れに  
強い！

永久に  
自動で  
締め付け



住宅完成後の  
メンテナンス  
可能！

いつまでも  
ガッチリ強く  
安心！

## 木造建築高耐久・高耐震 自動締め付け金具 T・K 強さの秘密は T・K ボルト にあり！

**keypoint**  
家全体が弱く耐震性に欠ける

今までの羽子板ボルトでは、使用場所によってはボルトの効果がありません。欠陥住宅の原因のひとつにもなります。

今までの羽子板ボルトは、住宅完成後に木材が乾燥し、やせてボルトにガタつきがきても、内部から締め付けることができず、効果はほとんどありません。

T・K 工法による補強

**keypoint**  
世界で初めての永久自動締め付け金具！

世界で初めての締め直しのきくボルトやスクリューを使用し、接合部を半永久的に締め続けることで高耐久、高耐震を実現する画期的な工法で既存の住宅でも施工可能です！

**keypoint**  
リーズナブルな価格で施工可能！

地震などの揺れにも優れた効果を発揮する T・K ボルトは、お求めやすい価格でご提供しています。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

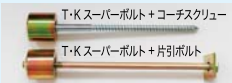


### 登録番号 12004 国土交通省大臣官房官庁営繕部 留意事項

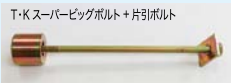
## しまね・ハツ・建築ブランド T・K ボルト 自動永久締め付けでガッチリ耐震！

#### T・K スーパーボルト

仕口をガッチリ引きつけ、住宅を地震などの揺れから守ります。自動締め付けで、火打梁・土台等木材の引きつけ全てのジョイントに使用し、補強できます

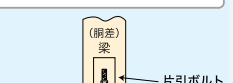
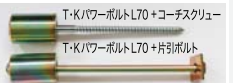


#### T・K スーパービッグボルト



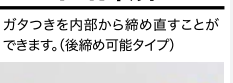
#### T・K パワーボルト L70

自動締め付けで真壁住宅の耐震補強、建ておこし(組みおこし)にも最適。



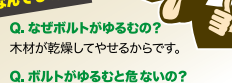
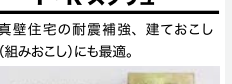
#### T・K オートボルト

半永久的に自動で締めつけます。



#### T・K オートスクリュー

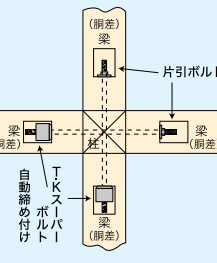
真壁住宅の耐震補強、建ておこし(組みおこし)にも最適。



お悩み解決！

ボルトが見えないので化粧梁にも最適です。

#### T・K スーパーボルト 使用図



#### T・K ボルト

ガタつきを内部から締め直すことができます。(後締め可能タイプ)



**ボルトのゆるみなんでもQ&A**

**Q. なぜボルトがゆるむの？**  
木材が乾燥してやせるからです。

**Q. ボルトがゆるむと危ないの？**  
家全体がガタつき、台風や地震によって家が弱くなり、危険です。

**Q. 今ついているボルトは締めることができますか？**  
一般的に使用されているボルトは、外壁をはがさないで締めることができません。

**Q. ボルトのゆるみは、自分で確認できないの？**  
屋根裏に入って、ボルトを触ってみれば確認できます。

**ボルトがガタガタしていたら要注意！**

土江建材 T・K ボルト TEL0854-85-7201

〒694-0051 島根県大田市久手町波根西 424-10

お見積・プラン作成、点検も無料！

TK ボルト 検索

YouTube も  
ぜひご覧ください！

FAX : 0854-85-7203

mail : t.kenzai@ginzan-tv.ne.jp



受験資格緩和や実務経験の対象実務が拡大!!  
令和2年 新しい建築士試験がスタート!

# 総合資格学院は 日本一の合格実績!

# No.1



建築士受験生を応援します

おかげさまで総合資格学院は「合格実績日本一」を達成しました。これからも有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献して参ります。  
総合資格学院 学院長 岸陸司 (199年 鳥取高校卒業)

2019年度 1級建築士  
学科+設計製図試験  
ストレート  
合格者占有率  
**64.6%**

全国ストレート合格者1,696名中/  
当学院当年度受講生1,095名  
(2019年12月現在)

全国ストレート合格者のおよそ3人に2人は当学院の当年度受講生!

2019年度 1級建築士  
設計製図試験  
合格者占有率  
**59.8%**

全国合格者3,571名中/  
当学院当年度受講生2,134名  
(2019年12月現在)

全国合格者のおよそ6割は当学院の当年度受講生!

2019~2015年度 1級建築士  
学科試験  
合格者占有率  
**50.0%**

全国合格者合計24,436名中/  
当学院受講生12,228名  
(2019年12月現在)

全国合格者の2人に1人以上は当学院の受講生!

\*当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会[No.1表示に関する実態調査報告書]に基づき掲載しております。\*全国合格者数・全国ストレート合格者数、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づきます。\*学科・製図ストレート合格者は、1級建築士学科試験に合格し、同年の1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。

## 1級建築士 卒業学校別実績

卒業生合格者20名以上の学校出身合格者の  
6割以上は当学院当年度受講生!

当学院受講率

**60.9%**

卒業生合格者20名以上の  
学校出身合格者合計 2,032名中/  
当学院当年度受講生合計 1,238名

学校名	卒業合格者	当学院受講生	当学院受講率
日本大学	192	126	65.6%
芝浦工業大学	110	68	61.8%
東京理科大学	95	60	63.2%
早稲田大学	88	34	38.6%
近畿大学	66	43	65.2%
法政大学	60	40	66.7%
明治大学	60	41	68.3%
工学院大学	57	33	57.9%
九州大学	53	29	54.7%
千葉大学	49	28	57.1%
京都工芸繊維大学	48	28	58.3%
東京電機大学	48	28	58.3%
神戸大学	46	28	60.9%

学校名	卒業合格者	当学院受講生	当学院受講率
名古屋工業大学	46	33	71.7%
名城大学	46	29	63.0%
東海大学	45	28	62.2%
大阪工業大学	43	29	67.4%
大阪大学	43	31	72.1%
新潟大学	41	29	70.7%
愛知工業大学	38	24	63.2%
京都大学	37	17	45.9%
熊本大学	36	25	69.4%
金沢工業大学	34	19	55.9%
立命館大学	34	20	58.8%
横浜国立大学	33	20	60.6%
広島工業大学	32	16	50.0%

学校名	卒業合格者	当学院受講生	当学院受講率
東京工業大学	32	16	50.0%
北海道大学	32	18	56.3%
信州大学	31	21	67.7%
関西大学	30	20	66.7%
福岡大学	30	16	53.3%
大阪府立大学	29	12	41.4%
大阪大学	29	17	58.6%
東京大学	29	14	48.3%
東洋大学	29	24	82.8%
千葉工業大学	28	17	60.7%
広島大学	26	18	69.2%
東北大学	26	11	42.3%
鹿児島大学	25	17	68.0%

学校名	卒業合格者	当学院受講生	当学院受講率
名古屋大学	25	13	52.0%
中央工科大学	24	14	58.3%
三重大学	23	16	69.6%
聖園工業大学	23	14	60.9%
武蔵川女子大学	21	17	81.0%
神奈川大学	20	13	65.0%
日本女子大学	20	11	55.0%
豊橋技術科学大学	20	13	65.0%

\*卒業学校別合格者数は、試験実施機関である(公財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。\*総合資格学院の合格者数には、「2級建築士」層を受験資格として申し込まれた方も含まれている可能性があります。\*上記合格者数および当学院受講率はすべて2020年2月5日に判明したものです。

## 2019年度 2級建築士 学科+設計製図試験

鳥取県  
ストレート合格者占有率

鳥取県ストレート合格者22名中 / 当学院当年度受講生15名  
(2019年12月5日現在)

**68.2%**



## 2019年度 設備設計1級建築士講習 修了者

当学院  
当年度受講生修了率

当学院当年度受講生46名中 / 修了者39名  
(2019年12月18日現在)

**84.8%**

全国修了率  
67.6%  
に対して

\*総合資格学院の合格実績には、模範試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

2020年もさらに多くの受講生に「合格」を勝ち取っていただけるよう、講習システムを徹底強化します! 詳しくは鳥取校まで

効率的な学習サイクルで  
大幅な得点力アップを実現

**合格サイクル+継続学習**

短期記憶を長期記憶  
に変え、知識を定着し  
学習効果を高めます

当学院スタッフが学習状況を確認し、  
効果的な学習方法をアドバイス!

**合格ダイアリー**

毎日の学習や  
日々の予定を含めた  
スケジュール管理に

受講生一人ひとりの理解度に応じた  
合わせた「個別指導」を実施

**対面型オンライン指導**

良質な研修を数多く  
実施、高い指導水準に  
達した講師のみが登場!

鳥取県建築士事務所協会会員様 受講料特別割引あり! 詳細は鳥取校までお問合せください



# 総合資格学院

スクールサイト [www.shikaku.co.jp](http://www.shikaku.co.jp)

コーポレートサイト [www.sogoshikaku.co.jp](http://www.sogoshikaku.co.jp)

Facebook「総合資格 鳥」で検索!

総合資格 検索

建築士設計製図講座講師募集中

鳥取校

鳥取県鳥取市富安2丁目159番地 久本ビル 2F

TEL.0857-36-9511

1級・2級 建築士 構造設計1級建築士 設備設計1級建築士 建築設備士 1級・2級 建築施工管理技士 1級・2級 土木施工管理技士 1級・2級 管工事施工管理技士 宅地建物取引士 インテリアコーディネーター 賃貸不動産経営管理士

法定講習 一級・二級 木造建築士定期講習/管理建築士講習/監理技術者講習/第一種電気工事士定期講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習

# 鳥取産のLED照明を全国へ



特許技術を用いたLED照明で設置台数を大幅削減可能！  
さらにムラのない照明をご提供いたします。

弊社の技術力は、多くの評価を頂き  
ラグビーワールドカップや東京オリンピックでも  
採用されました！



全国のスーパーホテル

## 看板照明

特許取得の拡散技法を用いることで照明したい範囲を  
ムラなく照明することができます。

また、設置台数も大幅に削減できる為、  
イニシャルコストを抑えることも可能です。  
大きな看板から小さな看板までオススメです。



LEDメガオード110



沖縄県リゾートホテル はいむるぶし

## 水中照明

独自の技術でプールや水槽などの水中で照明できるLED。  
弊社の水中照明は既設灯具・埋め込み  
ボックスを再利用しライトのみを取り換える  
ことができます。

タイルを剥がすような工事は必要なく、  
工事費が大幅に削減できます。



LED水中照明



鳥取県 個人邸

## 地中埋め込み照明

水中照明にも使用している独自の技術を用いることで例え  
水没した場合でも問題ありません。

既設灯具・埋め込みボックスを再利用  
できる為、工事費が大幅に削減できます。  
また、RGBタイプもご用意しております。  
庭園などのライトアップにオススメです。



LEDガーデンライト

### ■その他主要な納入実績

- |           |                 |          |           |             |
|-----------|-----------------|----------|-----------|-------------|
| ・カインズホーム  | ・カーマホームセンター     | ・JFE     | ・イエローハット  | ・道の駅        |
| ・ゆめタウン    | ・RICOH          | ・エブリィ    | ・オートボックス  | ・国宝 松江城     |
| ・AEON     | ・福岡運輸           | ・ウォンツ    | ・しまむら     | ・世界遺産 石見银山  |
| ・ドンキホーテ   | ・ビバホーム          | ・フジグラン   | ・西尾レントオール | ・しまね海洋館アクアス |
| ・スタジオアリアス | ・タイエー           | ・日本テレビ   | ・陸上航空自衛隊  | ・関西電力       |
| ・Joshin   | ・LEGOLAND Japan | ・日本海テレビ  | ・大学/高専    | ・鳥取県 道路灯    |
| ・オークワ     | ・ユニマットプレシャス     | ・山陰中央テレビ | ・独立行政法人   | ・宮古島空港 等    |

**LED照明は光電気LEDシステムにおまかせください！**

LED照明実績19年 特許技術と特殊照明の  
光電気LEDシステム株式会社

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町827番地5  
TEL:0859-24-0116 FAX:0859-24-2612



# 中高層物件にお勧め。モエンサイディングの 施工高さ基準を拡大

鉄筋コンクリート (RC) 造への外壁重ね張り (新築・リフォームとも)、  
高さ**45m**規模まで対応可能になりました。

例: 14階建てマンション (1フロア高さ3m換算)

ご注意: 施工高さ16mを超える建築物の場合、建物に作用する設計風圧力に応じ、留付工法の条件が異なります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

## RC造 / 施工高さ16mを超える建築物への重ね張り工法

【適用条件】 本工法は規模の大きな建築物の外壁で、施工高さ16mを超える建築物 (45m以下) において、モエンサイディング (16mm厚以上) を安全に使用するための施工条件となります。施工できる建物は鉄筋コンクリート (RC) 造に対する専用の金属銅線工法または専用ブラケット工法で、モエンサイディング横張り金具施工 (専用ロング金具含む) を対象とします。施工高さ20mを超える場合は施工高さ20m以下ごとに中間水切を用いて緩衝目地を設けてください。

施工ポイント  
金属銅線工法

### ■ 専用留付金具の施工



留付金具 (JEL555) を使用し、ステンレステクスネジ (φ4.5×10mm) で留め付けてください。

### ■ 専用ロング金具の施工

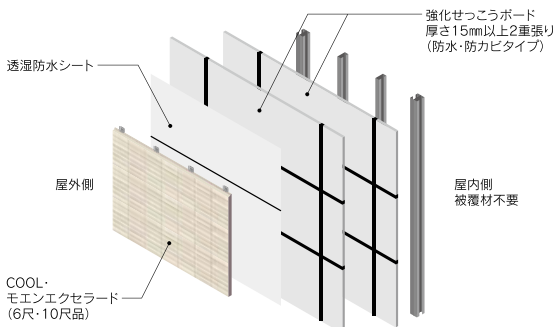


ロング金具 (JEL560) は、ステンレステクスネジ (φ4.5×10mm) で留め付けてください。



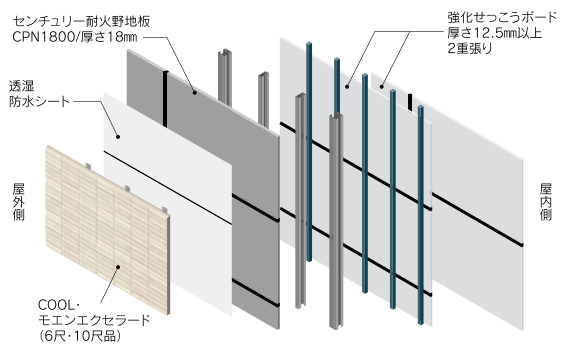
鉄骨造 外壁1時間耐火構造  
強化せっこうボード (防水・防カビタイプ) 2重張り で屋内側被覆材不要の新工法。

## プラスター・モエン外壁耐火構造



鉄骨造 外壁1時間耐火構造  
耐火野地板のバイオニア センチュリー耐火野地板が外壁1時間耐火構造を可能に。

## センチュリー・モエン外壁耐火構造



### Point 01 下地に汎用品を使用

下地材は汎用品の強化せっこうボード<sup>※</sup>。 <sup>※</sup>強化せっこうボード (防水・防カビタイプ)

### Point 02 省施工・工期短縮

下地材は、強化せっこうボード (防水・防カビタイプ) 厚さ15mm以上2重張り。鉄骨用釘で施工可。目地テープ不要。

### Point 03 屋内側被覆材が不要

内装工事が別途行われる商業施設などに最適。

### Point 04 意匠性に優れた外観

300品番を超える豊富なラインナップ (横張り限定)。外壁仕上げ材: COOL・モエンエクセラード (6R・10R品)

### Point 05 柱・梁の合成被覆1時間耐火構造を取得

壁面との取り合いも簡単施工。

### Point 01 居室を要する建築物に最適

屋内側被覆材を用いるため老健施設、児童福祉施設、共同住宅などに最適。

### Point 02 優れた遮音性

JIS A 1416に準じた試験を行い、Rr-55に相当する遮音性能と確認。 <sup>※</sup>1時間耐火構造・内装用下地材ありの仕様。

### Point 03 柱・梁の取り合い部も簡単施工

柱・梁の合成被覆1時間耐火構造認定を取得。手間を省いた簡単施工。

### Point 04 豊富なデザイン

サイディングは、横張り・縦張りとも可能で、デザイン性豊かな外観を演出。

優れた遮音性と断熱効果のある「センチュリー耐火野地板」を使用するので、  
保育園・老健施設等にオススメです。

省施工・工期短縮、店舗等商業施設でのC工事を伴う物件にオススメです。

施工事例はコチラ [www.nichiha.co.jp/cw/](http://www.nichiha.co.jp/cw/)



素晴らしい人間環境づくり

ニチハ株式会社 岡山営業所

〒700-0903 岡山市北区幸町8番29号 (三井生命岡山ビル)  
TEL (086) 232-1751 FAX (086) 232-1757

中国電力WEB会員への加入・新料金メニューで

# 電気料金を少しでもお安くませんか！

中国電力 会員制WEBサイト

ぐっとずっと。クラブ

**入会受付中！！**

入会金・年会費無料！  
詳しくは当社ホームページ

**100万会員突破！**  
ホームページでぞくぞくとイベント開催中！

「ぐっとずっと。クラブ」のご入会により、新しい料金メニュー・サービスをご利用いただけます

ぐっとずっと。プラン

お客様のライフスタイルに合わせてお選びください！



ライフスタイルに合わせたプランで電気料金を少しでも安く！  
電気給湯機の設置で、お得なプランをお選びいただけます！

※使用量が多く夜間休日の使用率が高いお客さまは  
ナイトホリデーコースが最適となる場合があります

エネルギーポイントサービス

楽しくポイントを貯めて、地元の元気につながる商品・サービスなどの交換ができる地域密着型のポイントサービスが、はじまります。



コラボレーションメニュー

中国地域を基盤とする企業等との提携により、より便利でおトクにポイントサービスを利用いただけるサービスメニューをご用意しました。



LINEで電気の使用量・料金をお知らせ！  
サービスの詳細・お申し込みはWEBで！

中国電力 LINE



【お問い合わせ先】

中国電力株式会社 0120-180-210

ぐっとずっと







SAN-IN ELEVATOR



無料相談

無料診断

地元企業だから安心サポート

山陰エリアでスピーディーに対応！！

経験豊富な専門スタッフが対応！！



山陰エリアお任せください！

エレベーター、小荷物専用昇降機、搬送機、自動ドアのことなら  
私たち**山陰エレベータ**にお任せください！

### 自動搬送機設置例



地域密着50年の豊富な経験と  
熟練した専門スタッフが  
スピーディーに対応いたします。

山陰エレベータ

検索 

詳しくはホームページをご覧ください！

お急ぎの場合はお電話ください！

**0859-33-8889**



**SAN-IN ELEVATOR**

山陰エレベータ株式会社

【本社】〒683-0805

鳥取県米子市西福原9-4-6

TEL:0859-33-8889

【鳥取営業所】〒680-0874

鳥取県鳥取市叶1-1-1

TEL:0857-53-4400

【松江営業所】〒690-0859

島根県松江市国屋町791-8

TEL:0852-26-7464



enetopia

私たちの仕事は、ガスや電気などのエネルギーを提供することだけではありません。  
 エネルギーを扱う会社として、限りある資源を循環させるしくみを創り、人と地球の  
 豊かさが続く持続可能な未来を創っていきます。今後もお客さまの暮らしに無く  
 てはならない企業グループであることを目指して、たゆまぬ挑戦を続けてまいります。

鳥取ガス株式会社 / 鳥取ガス産業株式会社 〒680-0932 鳥取市五反田町6番地 ☎0570-04-8811 / ☎0570-04-8822



## 株式会社 豊田ガラス建材

代表取締役 豊田 幸弘

鳥取県倉吉市広栄町 941-9 TEL 0858-48-0088 FAX 0858-48-0089

- ・アルミフロントの設計、製作製品精度と施工力（施工管理技士、熟練技術者達の技の結晶）
- ・窓の断熱改修工事 ・建築金物の販売施工 ・複層ガラスの製作・販売
- ・自動ドアの普及、販売施工および、メンテナンス契約



アルミフロント自社で一貫 製作、施工まで  
 (社)公共建築協会 三協立山(株) 評価製造工場認定



短大生の学外研修会を毎年実施 (8年目)



## 国内最高基準の断熱性能を「エコサーム」で！！

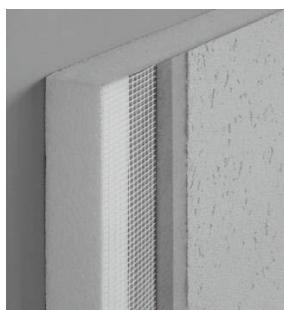
弊社は国の長寿命化に向けた取組を受けて外断熱工事「エコサーム」に力を入れております。  
コンクリート建築物の改修物件で鳥取県西部にて数々の実績を積んでおります。

### ●湿式外断熱システム「エコサーム」

樹脂系モルタル接着材を使用し、断熱材と躯体を接着し、断熱材表面をガラスメッシュとベースモルタルで被覆、表面を左官で仕上げる外壁の断熱工法。耐火構造 2 時間認定取得。

[システム構成]

- ① スタイロポンド B (接着材)
- ② エコサームボード (EPS)
- ③ スタイロポンド B (ベースコート)
- ④ スタンダードメッシュ
- ⑤ ペネトレーティングプライマー
- ⑥ テラコート SIL (フィニッシュコート)



↑システム構造



↑断熱材張り付け

<外断熱による長寿命化改修>

### ●コンクリートの中酸化抑制（躯体の長寿命化）

外断熱の建物は、屋外側からコンクリートを保護するため、ひび割れや中酸化の防止に役立ちます。

### ●夏暑くて冬寒い を解消（快適性の実現）

コンクリートには熱を蓄える性質（蓄熱性）があります。外断熱の建物では、コンクリートの温度は室温に同調します。夏期は冷房により冷やされ、冬期は暖房による熱を蓄えることで、壁全体から涼しさや暖かさを感じることができ、室内の温度分布は均一化され、快適な室内環境をつくることができます。

### ●省エネルギー化

外断熱の建物はコンクリートの蓄熱効果を利用することで、冷暖房機器の負担が軽減され、小さなエネルギーで効率よく冷暖房を行うことができます。



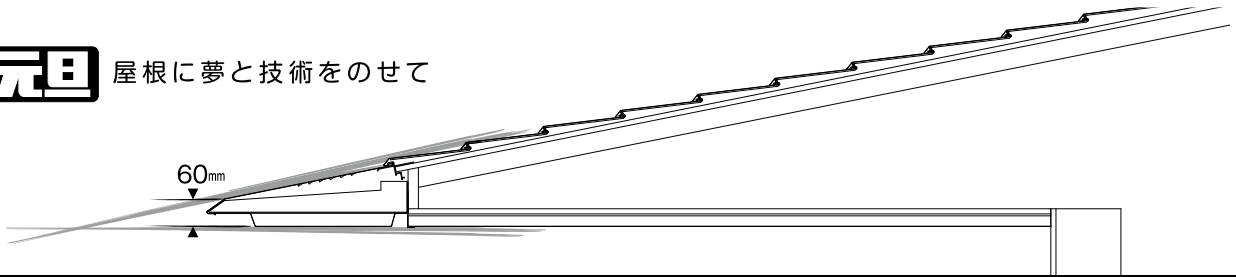
〒683-0004 米子市上福原 673-4

TEL : 0859-33-5151 FAX:0859-33-5413

URL: <http://www.okadashoten.co.jp>



屋根に夢と技術のをせて



## 先端わずか 60mmのシャープな雨どい

表面の落ち葉は  
自然の風で落下

落ち葉が入らず  
雨水が流れ込む

従来の樋は  
落ち葉が詰まって  
メンテナンスが大変



# 元旦内樋



雨水を取り込む  
流水動画



QRコードを読み取ってください。

製造  
発売元



## 元旦ビューティ工業株式会社

本社 / 〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台1-1-21 TEL.0466-45-8771 FAX.0466-45-3031

カタログ・資料請求  
お問い合わせ

フリーダイヤル  
0120-09-49-39

品質安全をトータルシステムで奉仕する

HOKUSAN

# ホクサン厨機株式会社

島根県松江市西嫁島1丁目4番31号

TEL : 0852-26-3350

FAX : 0852-27-1675

E-mail : info@hokusan.com

URL : http://www.hokusan.com

- 出雲営業所 島根県出雲市塩冶町南町5丁目1番10号
- 浜田営業所 島根県浜田市高佐町628番地4
- 米子営業所 鳥取県米子市旗ヶ崎2丁目8-1-315
- 益田営業所 島根県益田市東町42-118



## 会議報告

### ■令和元年度定時総会

日時／令和元年5月24日(金) 15:00～  
場所／倉吉シティホテル  
出席者／会員41名、委任出席41名、欠席24名  
議題／議案の審議

- 第1号議案 平成30年度事業報告
- 第2号議案 平成30年度収入支出決算承認の件  
(平成30年度監査報告)
- 第3号議案 平成30年度公益目的支出計画実施報告書承認の件  
(平成29年度公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告)
- 第4号議案 定款の一部変更承認の件

#### 報告事項

令和元年度事業計画及び令和元年度収支予算【平成31年3月25日理事会承認】

### ■令和元年度事業等監査会

日時／平成31年4月26日(金) 10:00～  
場所／事務所協会事務局  
出席者／監事、会長、副会長

### ■第1回理事会

日時／令和元年5月13日(月) 10:00～  
場所／エキバル倉吉  
出席者／理事16名、監事2名  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 賛助会員の入会の可否について
- 平成30年度事業報告について
- 平成30年度収入支出決算報告について
- 平成30年度公益目的支出計画実施報告について
- 定款変更について

#### 協議事項

- 建築士事務所登録の受付方法について
- 耐震診断評定手数料の改訂について

#### 報告事項

- 前回理事会での確認事項  
(耐震診断等評定業務関係)
- 中四国ブロック協議会会長会議の要望書の提出について
- 令和2年新年互礼会について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第2回理事会

日時／令和元年6月24日(月) 14:30～  
場所／倉吉シティホテル  
出席者／理事16名、監事2名  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 賛助会員の入会の可否について
- 協議事項  
耐震診断評定手数料の改訂について
- 耐震診断評定委員会の評定対象とする工法について

- 「第43回建築士事務所全国大会」、「青年話合会」及び「県外研修」実施(案)について
- 「県との意見交換会」開催日程について

#### 報告事項

- 中四国ブロック協議会会長会議の要望書の回答について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第3回理事会

日時／令和元年8月23日(金) 10:00～  
場所／伯耆しあわせの郷  
出席者／理事12名、監事2名  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 協議事項  
県との意見交換会の提出議題について
- 会員の入会促進策の取り組みについて
- JAAF-MST2019講習会の開催について

特定建築物定期調査報告業務報酬算定基準の改訂(案)について

全国大会の開催地受託について

#### 報告事項

- 未来への家づくりフェアについて
- 令和2年新年互礼会について
- 会議等開催状況

その他

今後の日程

### ■第4回理事会

日時／令和元年11月11日(月) 13:00～  
場所／まなびタウンとうはく  
出席者／理事17名、監事3名  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 賛助会員の入会の可否について
- 協議事項

- 第46回全国大会の受託に係る組織体制について
- 総合資格学院との提携について
- 特定建築物定期調査業務報告書の事前審査について

#### 報告事項

- 全国大会の開催地受託に係る島根会との協議結果について
- 令和2年新年互礼会について
- 会議等開催状況

その他

今後の日程

### ■第5回理事会

日時／令和2年1月21日(火) 16:00～  
場所／ホテルニューオータニ鳥取  
出席者／理事19名、監事3名  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 賛助会員の入会の可否について
- 協議事項

- 県と建設業協会及び当協会の意見交換会の開催について

#### 報告事項

- 県との意見交換会の結果概要について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第1回三役会

日時／平成31年4月26日(金) 12:30～  
場所／事務所協会事務局  
出席者／会長、副会長、専務理事  
議題／議案

- 第1回理事会提出議案について
- 協議事項

- 令和元年度年次功労者表彰候補者の推薦について
- 建築士事務所登録の郵送受付について
- 倉吉市との災害協定に係る支援体制について

#### 報告事項

- 中四国ブロック協議会会長会議の要望書の提出について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第2回三役会

日時／令和元年6月11日(火) 10:00～  
場所／事務所協会事務局  
出席者／会長、副会長、専務理事  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 協議事項

- 耐震診断評定手数料の改訂について
- 耐震診断評定委員会の評定対象とする工法について
- 第43回建築士事務所全国大会及び「話合会」の出席者及び助成(案)について
- 「県との意見交換会」開催日程について

#### 報告事項

- 日事連関係
- 会議等開催状況
- 他
- その他
- 今後の日程

### ■第3回三役会

日時／令和元年8月2日(金) 10:00～  
場所／事務所協会事務局

出席者／会長、副会長、専務理事

#### 議題／協議事項

- 県との意見交換会の提出議題について
- 会員の入会促進策の取り組みについて
- JAAF-MST2019講習会の開催について
- 特定建築物定期調査報告業務報酬算定基準の改訂(案)について
- 全国大会の開催地受託について

#### 報告事項

- 未来への家づくりフェアについて
- 令和2年新年互礼会について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第4回三役会

日時／令和元年10月29日10:00～  
場所／事務所協会事務局  
出席者／会長、副会長、専務理事  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 賛助会員の入会の可否について
- 協議事項

- 第46回全国大会の受託に係る組織体制について
- 台風等の災害に係る福島会ほかへのお見舞いについて

#### 報告事項

- 全国大会の開催地受託に係る島根会との協議結果について
- 第3回中四国ブロック協議会日程について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第5回三役会

日時／令和元年12月20日(金)  
場所／書面開催  
出席者／会長、副会長、専務理事  
議題／議案

- 正会員の入会の可否について
- 賛助会員の入会の可否について
- 協議事項

- 県と建設業協会及び当協会の意見交換会の出席者について

#### 報告事項

- 県との意見交換会の結果概要について
- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■第6回三役会

日時／令和2年3月17日(火) 10:00～  
場所／事務所協会事務局  
出席者／会長、副会長、専務理事  
議題／議案

- 令和2年度 事業計画(案)の承認について
- 令和2年度 収入支出予算(案)の承認について
- 令和2年度 定時総会の招集(案)について
- 賛助会員の入会の可否について
- 表彰規程の制定について

#### 協議事項

- 令和2年度定時総会で改選される理事数の内訳について
- 令和4年全国大会に向けての組織体制について

#### 報告事項

- 会議等開催状況
- その他
- 今後の日程

### ■正副委員長会議

日時／令和元年6月24日(月) 15:30～  
場所／倉吉シティホテル  
出席者／会長、副会長、各委員会正副委員長  
議題／1、委員会等事業計画の検討

- 2、各委員会の主たる議題
- (1)総務・企画委員会
  - ・会員の増強等組織拡充の取り組み
  - ・苦情の解決業務の実施
- ・第43回建築士事務所全国大会(福島大会)への参加調整
- ・県外研修(全国大会と同時開催)
- ・既存住宅状況調査に係る相談への対応
- ・行政機関との相互連携及び事業推進に係る業務協力

- ・地域研修・研究事業活動の活性化
- (2) 広報・編集委員会
  - ・協会の広報活動
  - ・令和元年度建築士事務所のキャンペーン実施
- (3) 業務・技術委員会
  - ・「建築士定期講習」(法定講習)の開催(建築士会と共催)
  - ・「開設者・管理建築士のための管理研修会」(知事指定講習)の開催
  - ・業務・技術に関する講習、講演会、視察等の検討
  - ・設計業務等に関する図書等編集・発行
  - ・既存住宅状況調査技術者講習の開催
  - ・既存木造住宅(民間)の耐震診断等業務への協力
  - ・高齢者居住住宅の改修事業への協力
  - ・特定建築物の定期調査等の推進
  - ・建築士事務所賠償責任保険制度の加入促進
  - ・地域研修・研究事業活動の推進

### ■第1回総務企画委員会

日 時/令和元年7月10日(水)13:30～  
場 所/羽合中央公民館羽合分館  
出席者/担当副会長、委員長、副委員長、委員  
議 題/総務・企画委員会 実施事業の検討について 他  
1) 会員の増強等組織拡充の取り組みについて  
2) 苦情の解決業務の実施について  
3) 第43回建築士事務所全国大会(福島開催)への参加調整  
4) 県外研修(全国大会と同時開催)  
5) 既存住宅状況調査に係る相談への対応  
6) 行政機関との相互連携及び事業推進に係る業務協力  
7) 地域研修・研究事業活動の活性化

### ■第1回広報編集委員会

日 時/令和2年1月30日(木)10:00～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
出席者/担当副会長、委員長、副委員長、委員  
議 題/広報・編集委員会 実施事業の検討について 他  
1) 会報発行の取り組み体制について  
2) その他

## 講習会

### ■「既存住宅状況調査技術者」講習【新規講習】

日 時/令和元年6月12日(水)9:30～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
受講者/12名

### ■「実例に学ぶ 建築士事務所のトラブル予防」研修会

日 時/令和元年10月18日(金)9:00～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
受講者/12名

### ■「実務者のための工事監理ガイドラインの運用解説」講習会

日 時/令和元年10月18日(金)13:00～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
受講者/15名

### ■令和元年度 BIM研修会

日 時/令和元年11月11日(月)14:30～  
場 所/まなびタウンとうはく  
受講者/34名

### ■設計図書の電子的作成・保存の実務講習会

日 時/令和元年12月3日(火)13:30～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
受講者/17名

### ■開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会

日 時/令和元年12月10日(火)9:30～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
受講者/9名

### ■令和元年度一級/二級/木造建築士定期講習(第4期)

日 時/令和2年2月5日(水)9:30～

場 所/伯耆しあわせの郷  
受講者/33名

## 建築物耐震診断等評定業務

### ■第61回鳥取県耐震診断等評定委員会

日 時/令和元年12月7日(土)  
場 所/とりぎん文化会館  
対象建物(市・町有施設)5棟

### ■第62回鳥取県耐震診断等評定委員会

日 時/令和2年2月28日(金)  
場 所/国立米子工業高等専門学校  
対象建物(町有施設)1棟

### ■鳥取県耐震診断等評定委員会(専門委員会)

第61回 令和元年11月15日 (事前審査)  
令和元年11月28日 (指摘事項確認)  
第62回 令和2年2月3日 (事前審査)  
令和2年3月5日 (指摘事項確認)

## 受託業務

### ■鳥取市住宅改修指導員派遣事業

実施件数 令和元年11月 1件  
令和2年2月 1件

### ■各市・町 木造住宅耐震診断業務(令和2年3月現在)

鳥取市16件、倉吉市23件、米子市14件、境港市23件、岩美町2件、若桜町1件、八頭町3件、北栄町3件、伯耆町1件

### ■鳥取県木造住宅耐震化専門業者公表審査

日 時/令和元年11月21日(木)15:00～  
場 所/伯耆しあわせの郷  
参加者/29名

## 会員の異動

### ■正会員入会(平成31年4月～)

(株)保木本設計  
〒680-0001 鳥取市浜坂3-9-13  
TEL:0857-29-0586  
FAX:0857-29-0596  
開設者名:保木本 啓一  
管理建築士:保木本 啓一

吉原建築設計事務所  
〒680-0851 鳥取市大杵258-5  
TEL:0857-23-7045  
FAX:0857-24-0516  
開設者名:吉原 政幸  
管理建築士:福田 早苗

(株)LET  
〒680-0845 鳥取市富安一丁目205  
TEL:0857-32-9250  
FAX:0857-32-9251  
開設者名:森本 博美  
管理建築士:森本 博美

やまこう建設一級建築士事務所  
〒680-0903 鳥取市南隈255  
TEL:0857-28-5511  
FAX:0857-28-8171  
開設者名:岡田 幸一郎  
管理建築士:清水 文寿

### ■賛助会員入会(平成31年4月～)

光電気LEDシステム(株)  
〒683-0851 米子市夜見町827-5  
TEL:0859-24-0116  
FAX:0859-24-2612  
担当者名:田口 雅之

田中アルミ工業(有)  
〒680-0913 鳥取市安長273-1  
TEL:0857-24-7405  
FAX:0857-24-7395  
担当者名:田中 元

ホクサン厨機(株)米子営業所  
〒683-0845 米子市旗ヶ崎2-8-1  
ラフェスタ旗ヶ崎315号  
TEL:0859-35-7997  
FAX:0859-35-7997  
担当者名:鍛冶 洋介

栄和電気工事(有)  
〒683-0845 米子市旗ヶ崎7-13-12  
TEL:0859-29-7175  
FAX:0859-24-0449  
担当者名:金山 福雄

### ■代表者変更(正会員)

(株)エクス・プラン  
【新】代表取締役 田村 志郎

(株)白兎設計事務所米子事務所  
【新】常務取締役 高村 和也

(株)桂設計事務所  
【新】代表取締役 水野 治郎

山陰酸素一級建築士事務所  
【新】代表取締役 並河 勉

### ■所在地変更(正会員)

小谷建築事務所  
〒682-0921 倉吉市西福守町721番地3  
TEL:0858-28-3369  
FAX:0859-28-3369

(株)井田建設設計事務所  
〒683-0021 米子市石井1116-3  
TEL:0859-26-4545  
FAX:0859-26-4545

## 行事予定

### ■5月

1日(金) 令和元年度事業等監査会  
第1回三役会  
15日(金) 第1回理事会 伯耆しあわせの郷  
22日(金) 令和2年度定時総会 倉吉シティホテル

## 編集後記

このたび記念すべき第100号を発行するにあたり、鳥取市をはじめ会員及び賛助会員の多くの皆様から寄稿や資料等の提供をいただきましたことに心より御礼申し上げます。

今年度から年に1回の発行となったことで紙面の構成も大きく変更いたしました。編集や校正をしながら多くの方の想いを感じながらこの会の活動意義を改めて考える機会となりました。また新型コロナウイルスの影響により、皆様から寄稿いただき発刊の準備をしている今も国内や世界の情勢は日々大きく変わり、当たり前であった日常のありがたみを感じる日々。大切な毎日を一つずつ歩んでまいりたいと思います。

広報編集委員長 小谷 真一





基本方針に「みんなで考え、ともにづくり、育てる鳥取市庁舎」と記載してあります。

この庁舎はまだ生まれたばかりの子供ということになります。

市民の意見を反映しながらこの庁舎がどのように育ってゆくのか、自分達の行動次第であることがこの庁舎の魅力となるのでしょうか。

## 建築とっとり 2020.3 第100号

発行／一般社団法人 鳥取県建築士事務所協会

〒680-0022 鳥取市西町2丁目102 西町フロインドビル2F  
TEL.0857-23-1728 FAX.0857-21-6112

URL. <http://31kjk.com> E-mail: [jimu31@kdt.biglobe.ne.jp](mailto:jimu31@kdt.biglobe.ne.jp)

編集：広報編集委員会